



SABO

多治見砂防国道事務所 平成30年度 事業概要



国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

主な業務

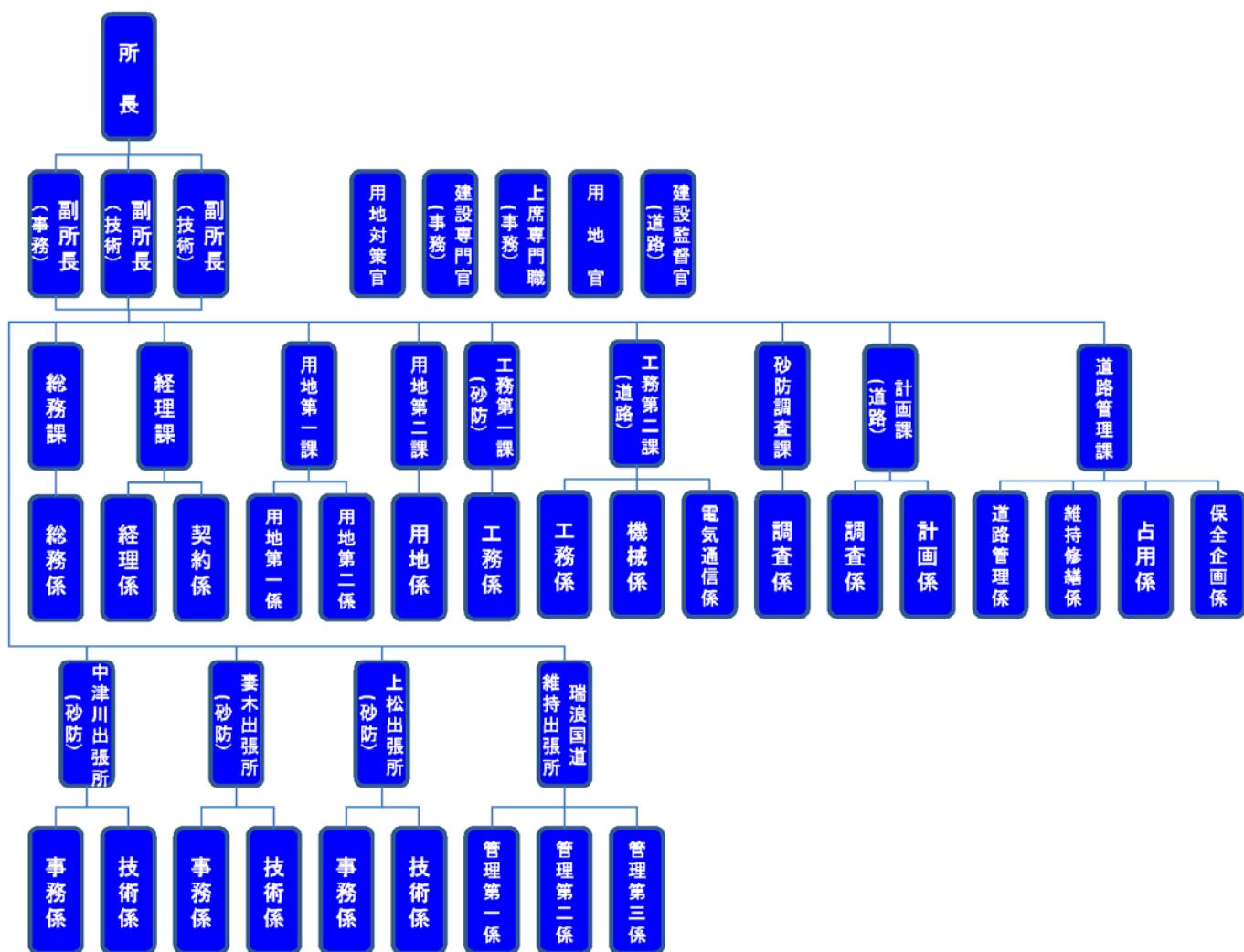
砂防事業

- ◆木曽川水系及び庄内川水系の砂防工事
- ◆木曽川水系及び庄内川水系の砂防調査

道路事業

- ◆19号、21号及び東海環状自動車道(475号)の改築工事
- ◆19号及び21号の維持・修繕、交通安全、危険箇所の防災対策、道路情報提供、道路に係る許認可事務及び道路利用適正化のための指導取締等
- ◆管内地域の道路計画調査

多治見砂防国道事務所 組織図



2



滑川第1砂防堰堤



丸山沢第2砂防堰堤



四ツ目川遊砂工



梨子沢第2砂防堰堤



木曽川水系砂防

砂防事業の概要

TAJIMI
SABO

多治見砂防国道事務所における砂防事業の概要

- ・多治見砂防国道事務所では、木曽川上流域の7支川等の流域面積538.0km²及び庄内川（土岐川）の7支川等の流域面積149.7km²に係る直轄砂防事業と御嶽山火山噴火に係る減災対応を実施しています。
- ・主な実施区域は、岐阜県の3市（多治見市・中津川市・土岐市）、長野県の2町1村（木曽郡上松町・南木曽町・大桑村）となります。

【木曽川砂防】

- ・木曽川上流域は、林地の荒廃が著しく、南木曽災害などの土砂災害の再度災害防止を目的に昭和53年より直轄事業化されています。
- ・中津川流域も同様に林地の荒廃が著しく、四ッ目災害などの土砂災害の再度災害防止を目的に昭和12年より直轄事業化されています。
- ・砂防堰堤、渓流保全工などのハード対策と併せてCCTVカメラや光ケーブルなどのソフト対策を実施し再度災害防止により地域の安全・安心を図ります。



滑川床固め工（北股沢）
(上松町)

【庄内川砂防】

大沢川砂防堰堤（多治見市）



- ・事業区域は、都市化が進み、名古屋圏のベッドタウンとしても開発が進められています。
- ・庄内川（土岐川）流域は、薪材の乱伐等により林地の荒廃が著しく、土砂災害の再度防止、また市街地形成による生活圏の安全性向上を目的に昭和12年より直轄事業化されています。
- ・砂防堰堤、渓流保全工などのハード対策と併せてCCTVカメラや光ケーブルなどのソフト対策を実施し再度災害防止により地域の安全・安心を図ります。



田垣砂防堰堤
(大桑村)



下阿庄砂防堰堤
(土岐市)



木曽川水系の概要

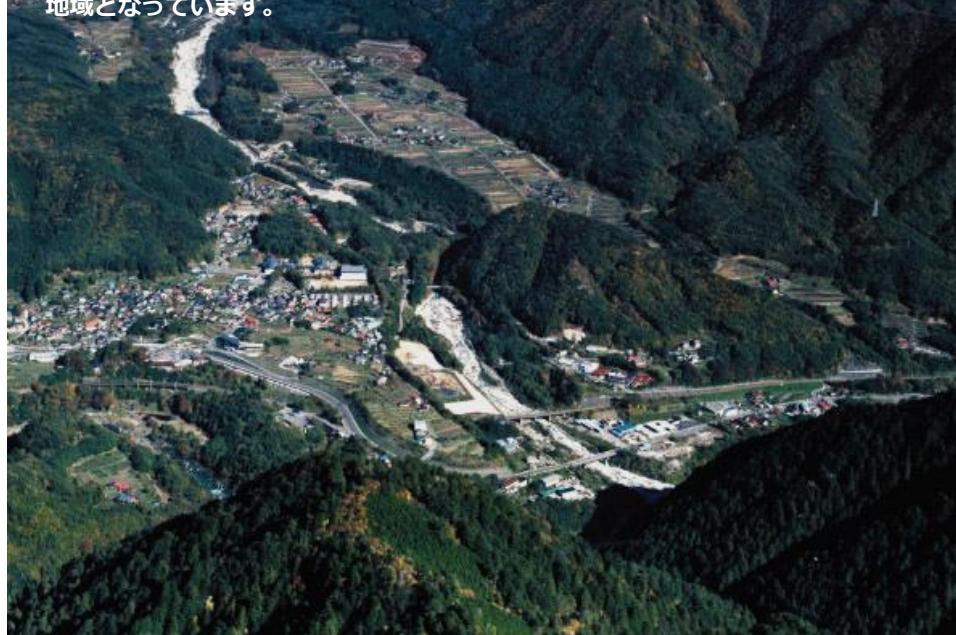
流域の概要

木曽川は、その源を長野県木曽郡木祖村鉢盛（はちもり）山（標高2,446m）に発し、古来から木材（ヒノキなど木曽五木）の産地として名高い木曽谷を南西に流下し、岐阜県中津川市に入り、落合川・中津川・阿木川・飛驒川等の諸川を合わせ、愛知県犬山市で濃尾平野に出て南西に流下します。その後、長良川と共に伊勢湾に注ぐ、流域面積5,275km²、幹川流路延長229kmの一級河川です。

木曽川直轄砂防区域は、長野県の木曽谷から岐阜県中津川市に至る木曽川の左岸側に位置し、南北42km、東西10km超となる流域面積約538km²となります。

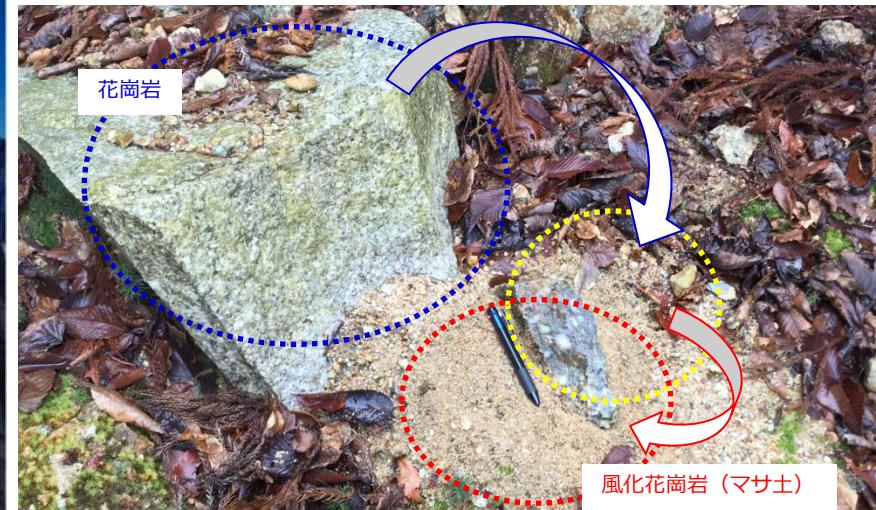
もろい地質と急な斜面

東部の駒ヶ岳・空木（うつぎ）岳・摺古木（すりこぎ）山から東南端の恵那山に連なる標高1,500～3,000m級の木曽山脈（中央アルプス）に囲まれた、急峻な壯年期の大起伏山地となる山岳地帯です。また、地形が急峻であることに加え、地質的には山岳部の中央が新期花崗岩（領家変成岩）及び石英斑岩からなり、風化が著しく、複数の断層が発達・並走し、崩壊土砂の生産が活発な地域となっています。



中央アルプスから流れ出る支川渓流(滑川)

■風化等による花崗岩の変化の様子

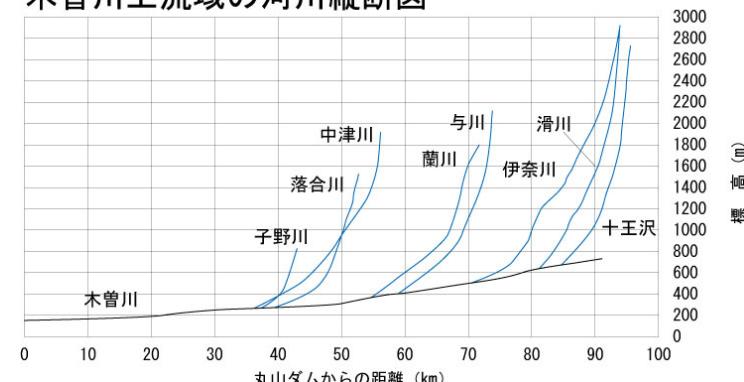


木曽川や滑川の河原では、白くて大きな岩をたくさん見ることができます。花崗岩と呼ばれる岩です。花崗岩はとても硬い岩石ですが、水などの作用で風化しやすくなる性質を持っています。

急流河川と河岸段丘が連続してつながる地形

上流部は河岸段丘が連続してつながる地形で、段丘面に人口や資産が集中しています。3,000m級の山々が連なる中央アルプスから流れこむ支川は、木曽川本川よりもさらに急勾配となっているところが多いです。

木曽川上流域の河川縦断図



庄内川水系の概要

流域の概要

庄内川（土岐川）は、その源を岐阜県恵那市山岡町の夕立山（標高727m）に発し、幾多の渓流を合わせて流下し愛知県に入り、名古屋市の北西部を貫流し伊勢湾に流入する流路延長96km、流域面積1,010km²の一級河川です。なお、庄内川は、岐阜県内では土岐川と呼ばれています。

庄内川（土岐川）直轄砂防流域は、肥田川、妻木川、生田川、笠原川、市之倉川、高田川、大原川の各支川が流れ込む土岐川下流部の2市（多治見市・土岐市）にわたる流域面積149.7km²の流域です。

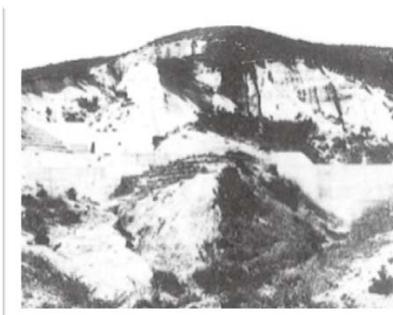
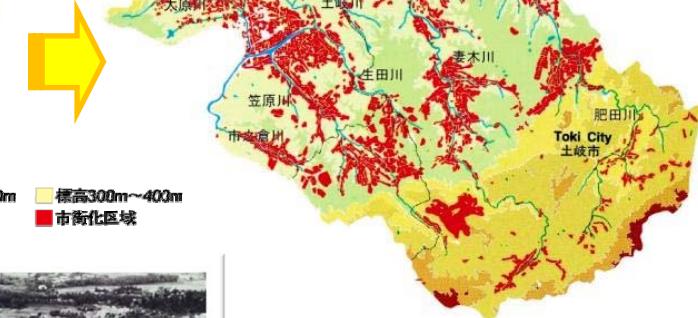
都市化による危険性の増大

人口増加が著しくなった高度成長期からは、山裾近くまで宅地開発による都市化が進み、土砂災害の危険性がより高まっています。

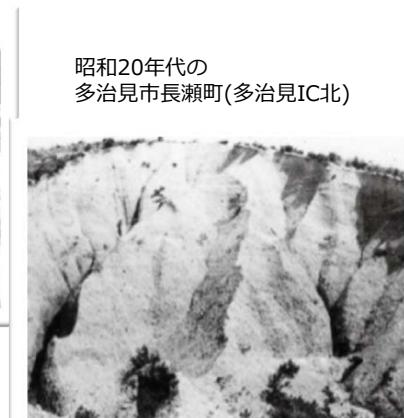
工業の発展に伴う山の荒廃

流域には、陶磁器生産に適する瀬戸層群が堆積しており、尾張藩の奨励もあって、江戸時代中頃から、瀬戸・多治見地方は焼き物が盛んとなりました。周辺の丘陵では陶土の採掘や薪を得るために山林伐採が盛んに行われてきました。

このため、大雨が降れば、荒れた丘陵から土砂が流れ出して庄内川支川等の河床を上昇させ、氾濫が繰り返し発生しました。



昭和10年代の
土岐郡笠原町(平園川上流)



昭和20年代の
多治見市長瀬町(多治見IC北)



昭和20年代後半
山腹工施工(昭和27~28年)



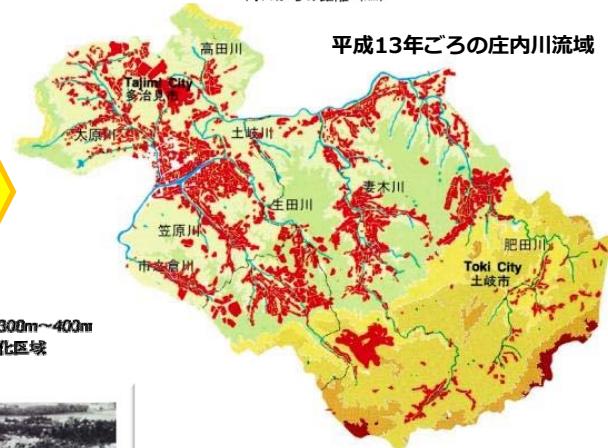
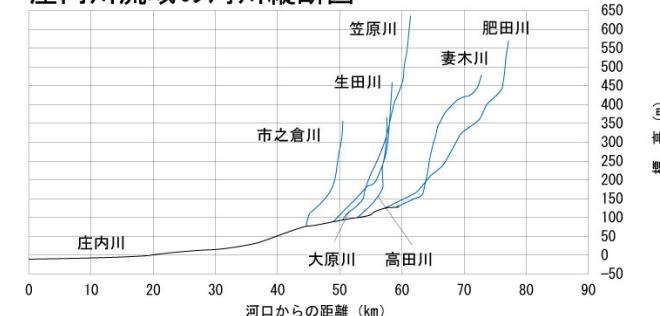
現在の山腹工施工地(平成14年)

過去の荒廃状況

庄内川流域は未固結の粘土層や風化しやすい花崗岩が分布していることに加え、複数の断層が存在し、土石流や崩壊が発生しやすい地形地質構造となっています。

このため、地震や降雨により崩壊が生じ、庄内川本川まで多量の土砂が流出する可能性が高い状況にあります。

庄内川流域の河川縦断図



直轄事業化までの経緯

【木曽川砂防】

◆木曽川下流域（中津川市）

【昭和7年】

四ッ目川災害により中津川市街に壊滅的な被害



【昭和12年】

直轄砂防事業を開始
中津川、子野川、
落合川



四ッ目川災害(中津川駅構内)

◆木曽川上流域（南木曽町～上松町）

【昭和41年】

南木曽町三留野他で土石流による甚大な被害

【昭和50年】

七夕災害など土砂災害が頻発



【昭和53年】

直轄砂防事業を開始
滑川、伊奈川、与川、蘭川



南木曽災害(南木曽町内)

【庄内川砂防】

- 庄内川流域では、窯業や生活燃料としての薪材の乱伐等により林地が荒廃していました。
- 山地から流出した土砂による河床上昇によって、氾濫が誘発されやすい状況にありました。

【江戸時代】

「石砂留普請（いしづなどめふしん）」と呼ばれる川普請（治山・治水工事）を実施

【明治12年】

ヨハネス・デレーケが、「庄内川山丘土砂流送の件」を内務省に提出

【大正6年】

愛知県と岐阜県が費用分担し
庄内川上流（岐阜県）の砂防工事を実施



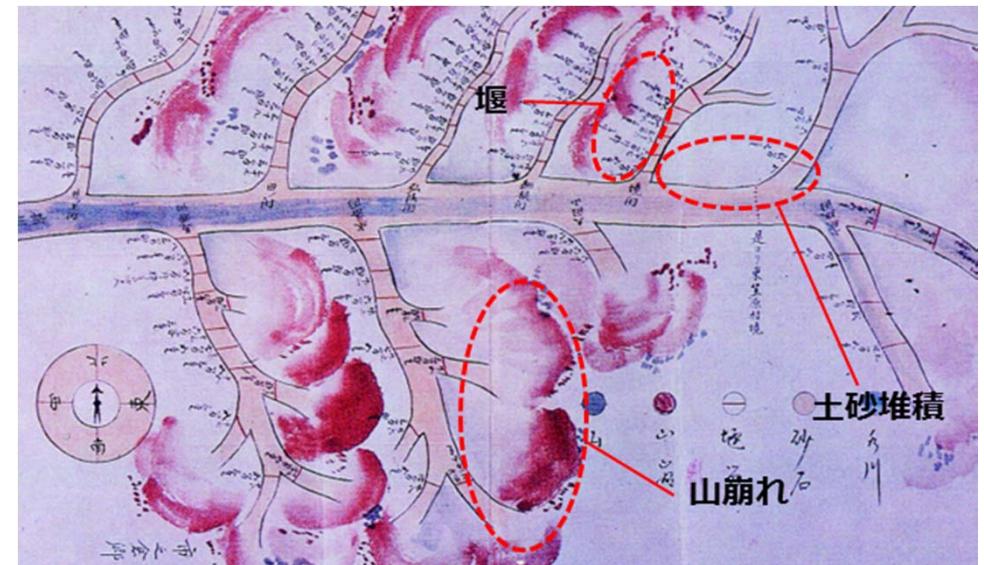
【昭和12年～16年】

直轄砂防事業を開始（妻木川・笠原川）
(市之倉川は昭和14年、土岐川本川残流域は

S16年)

【昭和25年～32年】

直轄砂防事業を順次拡大（肥田川S25年・生田川
S26年・大原川S27年・高田川S32年）



市之倉川とそれに流れ込む支流における普請箇所を示す
「市之倉郷石砂留普請絵図」（多治見市図書館郷土資料室提供に一部加筆）

過去の主な災害（木曽川水系）

«木曽川水系»

明治37年7月 [蘭川水害] による災害（南木曽町）

1904（明治37）年7月9日から11日にかけて豪雨のため
蘭川流域の各所で土石流が発生

死者52名
負傷者17名
流出家屋57戸



昭和7年8月 [四ツ目川災害] 集中豪雨による災害（中津川市）

集中豪雨により四ツ目川が氾濫
中津川市内
死者2名、負傷者24名
流出家屋63戸、全半壊住宅245戸、
土石流入家屋212戸
橋の流失18ヶ所、道路決壊18km



中津川市内の被災状況



中津川市内の被災状況

- 巨岩流出範囲 → 流出経路 ■埋没道路
- ×流失倒壊家屋及び倒壊ヶ所
- (1)校長宅 (8)家庭科ブロック
(2)(3)(4)教諭宅 (9)(10)渡廊下
(5)(6)(7)南木曽館 (11)給食室
(12)個人宅

昭和41年6月 [南木曽災害] 豪雨による災害（南木曽町）

豪雨により南木曽町を中心に各所で土流が発生
三留野地区をはじめとして
家屋流出・全壊38戸
半壊111戸
橋梁の流出等



土石流に破壊された家屋



南木曽橋の主桁にせまる濁流
(出典：「中部の水害」)

昭和28年7月 [伊勢小屋蛇ぬけ] 土石流による災害（南木曽町）

豪雨による災害。道路交通の途絶、
国鉄中央本線の不通により落合村は孤立
犠牲者3名、流失家屋5戸

○「じゃぬけ 伊勢小屋沢その後の45年」を加筆



【蛇ぬけの碑】

1953年（昭和28年）7月20日に発生した「蛇ぬけ（土石流）」の犠牲者3名の慰靈と悲惨な災害を2度と起こさないことを願い、7周年にあたる1960年（昭和35年）に建設されました。

○碑文解説

白い雨が降るとぬける
しづきてあたり一面が白っぽくなり視界が悪くなる状況になると「蛇ぬけ」が発生する。
尾先 谷口 宮の前
尾根の先端、谷の出口、お宮の前には家を建てるな。この災害は「谷の出口」で起こっている。
雨に風が加わると危ない
風によって木の根がゆるみ、流木の発生が促進されることがある。

出典「『蛇ぬけの碑』の教訓」(平成22年度(社)砂防協会 通常総会並びに研究発表会「長野大会」)を加筆

長雨後 谷の水が急に止まつたらぬける
学校へ行く途中、伊勢小屋沢土橋付近の水量は、少ないように思った。
蛇ぬけの水は黒い 蛇ぬけの前はかな臭い匂いがする
水の色はドス黒く、ドロのような臭いが鼻をついて、なんとも言い表せない恐ろしさを感じた。

過去の主な災害（庄内川水系）

«庄内川水系»

昭和32年8月 豪雨による災害（多治見市・土岐市）

豪雨により多治見市・土岐市で多数の山腹・溪岸崩壊が発生
浸水被害も甚大であった

多治見市：床上・床下浸水5,158戸
全壊・半壊家屋住家52戸
土 岐 市：床上・床下浸水4,456戸
全壊・半壊住家69戸



土砂流出により埋まった家屋



通行止めになった県道

平成元年9月 台風22号による災害（多治見市・土岐市）

台風22号により多治見市・土岐市で多くの浸水や土砂災害が発生
多治見市で床上・床下浸水33戸、土岐市で床上・床下浸水459戸
全半壊5戸、崩壊により死者1名



土岐市内の浸水状況



崩壊した斜面
(土岐市西山)

平成11年6月 梅雨前線による災害

（多治見市・土岐市）



肥田川支流から流出した土砂と流木

平成23年9月 台風15号による災害（多治見市・土岐市）

台風15号により多治見市・
土岐市で多くの浸水や土砂
災害が発生
床上浸水228戸
床下浸水195戸
死者2名 行方不明1名



道路を塞ぐ土石流(多治見市)



多治見市平和町



土岐市内の浸水状況

近年の災害（梨子沢土石流）

平成26年7月9日 長野県南木曽町で発生した土石流災害

平成26年7月9日に、長野県木曽郡南木曽町を流れる梨子沢において大規模な土石流が発生し、死者1名・軽傷3名、住宅全壊10棟・一部損壊3棟などの甚大な被害が生じました。また、JR中央本線では橋梁が流出し、国道19号には大量の土砂が流出するなど、交通機関にも大きな影響を与えるました。



< 梨子沢第2砂防堰堤 >



災害復旧状況

梨子沢の災害復旧工事には、国土交通省、林野庁中部森林管理局、長野県、南木曽町が連携して取り組みました。



< 梨子沢第3砂防堰堤 >



< 梨子沢第4砂防堰堤 >



近年の災害（御嶽山噴火災害）

平成26年9月27日 御嶽山で発生した火山噴火災害

平成26年9月27日に、岐阜県と長野県をまたぐ御嶽山において火山噴火災害が発生しました。

災害発生直後より、土砂災害防止法に基づく緊急調査を噴火直後に着手し、二次災害防止等の対策として監視カメラ、ワイヤーセンサー、ブロック積み砂防堰堤等の設置をしました。

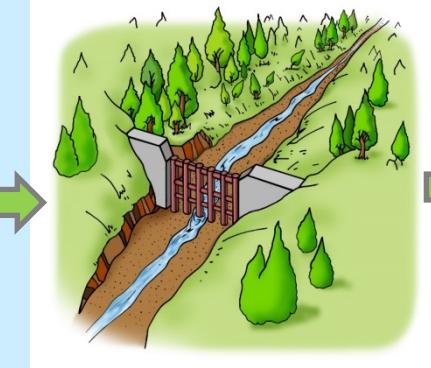


砂防堰堤のはたらき

透過型 砂防堰堤が土石流をとらえるはたらき



① 川（溪流）ではいつも、水と一緒に土砂も流れています。



② 透過型砂防堰堤を設けた場合でも、普段は、水と土砂は同じように下流に流れていきます。



③ 大雨が降り土石流が発生したとき、大きな岩、流木などと一緒に土砂は、堰堤に引っかかり止まります。

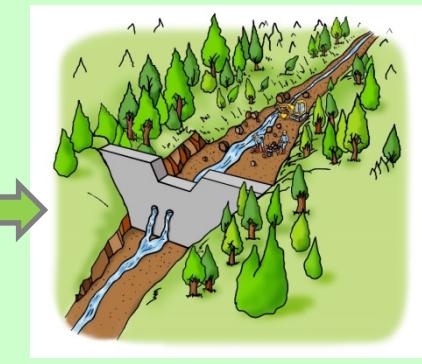


④ 堰堤にたまつた岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。

不透過型 砂防堰堤が土石流をとらえるはたらき



① 川（溪流）ではいつも、水と一緒に土砂も流れています。



② 不透過型砂防堰堤を設けると、堰堤の上流側に土砂が少しずつたまっていきます。土砂をためる量を確保するため、取り除くこともあります。



③ 大雨が降り土石流が発生したとき、堰堤は大きな岩や流木などを含む土砂をため、下流への被害を防ぎます。



④ 堰堤にたまつた岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。

土砂災害の監視体制の整備

CCTVカメラによる映像の配信

多治見砂防国道事務所ホームページ

洪水時等における土砂の流出状況把握や砂防堰堤等の施設状況把握などのため、監視カメラの映像を事務所ホームページで配信しています。

http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/desk/sabou_live.html



事務所ホームページ



梨子沢土石流映像



御嶽山噴火映像

■CCTVカメラにより捉えられた映像

長野県南木曽町梨子沢で発生した土石流の状況(現地設置カメラ映像(当時))



梨子沢3



梨子沢3



梨子沢3



梨子沢3

御嶽山の噴火状況(現地設置カメラ映像)



滝越



滝越



滝越



滝越

減災対策の取組

御嶽山における減災対策

御嶽山の噴火に起因する土砂災害を軽減するため、砂防部局（国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所・長野県・岐阜県）が緊急時対策（ハード・ソフト）を効率的かつ効果的に実施するために御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画の検討を実施しています。

自治体・県と連携した合同防災訓練の実施

大規模土砂災害発生時の関係機関の連携強化を目的とした合同防災訓練を、平成18年度より管内の6市町村（中津川市、南木曽町、大桑村、多治見市、土岐市、上松町）にて順次実施しています。

■土岐市合同防災訓練の様子（H30.2.5）



関係機関がテーブル毎に分かれ、大規模土砂災害を含む土砂災害の発生・想定被害情報等を伝達・共有し、二次災害への対応等について各機関又は各機関の相互連携により検討・調整を行う訓練です。



検討会の様子(H30.3.2)

深層崩壊に対する発生危険度の評価

多治見砂防国道事務所管内においても深層崩壊渓流レベル評価マップを公開しています。

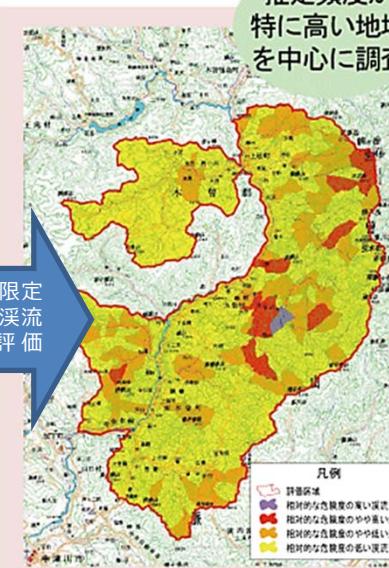
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

深層崩壊推定頻度マップ (平成22年8月)



明治期以降の深層崩壊事例（約120事例）から第四記隆起量と地質の関係をもとに発生頻度を推定

推定頻度が
特に高い地域
を中心に調査



地質条件等が同質の一定区域内における深層崩壊の相対的な危険度を示したマップ

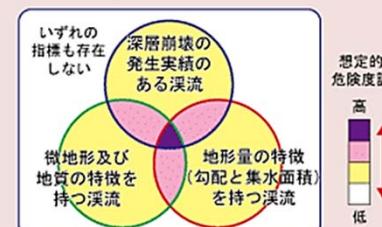
深層崩壊渓流（小流域）レベル評価マップ
(平成24年10月・平成24年11月・平成25年6月)

空中写真判読等により、比較的簡便に調査が可能な以下の
Ⓐ～Ⓒの3要素を調査し、約1km²の渓流毎に整理。

- Ⓐ 深層崩壊の発生実績
- Ⓑ 地質構造及び微地形要素
- Ⓒ 地形量（勾配及び集水面積）

地質や気候条件が概ね等しいと考えられる地域（以下、評価区域）毎に、Ⓑ及びⒸの指標を分析・設定。

評価区域内の相対的な危険度を、3要素の有無により4段階（3つあり、2つあり、1つあり、なし）で評価。



想定的な
危険度評価

新技術、環境への取組

シャッター付砂防堰堤への改築

コンクリートスリット堰堤に、洪水後期に発生する捕捉土砂の急激な流出を防止する等の目的でシャッター（横桟）を設置しています。



上山沢第1砂防堰堤



平常時



洪水時

周辺環境（景観）と調和を図った事例

市之倉おりべ砂防堰堤（多治見市）



※この写真はパノラマ撮影したものです。



景観に配慮した島田床固工群(中津川市)

魚道の設置

自然石等を利用して階段状の魚道を設置し、できる限り魚が自由に移動できるように配慮し施工しました。



湯舟沢魚道(中津川市)

歴史的砂防施設の事例



大崖（おおがけ）砂防堰堤(南木曽町)



山神砂防堰堤(中津川市)

地域と協働した取組

グリーンベルト事業、里山砂防事業

多治見市、土岐市の市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、行政（市・県・国）と地域（住民・中学生）が連携して保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

< 基本理念 >

土岐川流域グリーンベルト整備事業は、互いの連携・協力のもと、はげ山から再生した丘陵を、より安全で豊かな都市山麓につくりあげていくものである。

< 基本方針 >

- ・山麓斜面を防災的に強い樹林地とし、土砂災害を防止する
- ・土砂災害の恐れのある地域に対し、適正な土地利用に誘導する
- ・防災機能が高く、種の多様性に富む樹林地を保全・創出する
- ・生活に憩いをもたらす自然景観を保全する
- ・身近な自然体験（環境学習や森林レクリエーション）の場を提供する

■目指すもの



目標樹林（落葉広葉樹林）

○様々な木や下草が“バランスよく生育している森”へ



■樹林整備活動（里山砂防）地区



■活動状況



ワークショップの様子



樹林整備活動の様子



地元の中学生との協働作業



地域住民による間伐作業



倒木・立枯れ木の除去

小学生等を対象とした防災教育の取組

妻木砂防遺産のある町さんぽ構想

基本理念

地域住民・小中学生・観光客等が、砂防遺産や妻木町の歴史文化を巡る『さんぽ』を通じて、地域社会における砂防との関わりを気軽に楽しく体験・学習できるよう、妻木砂防遺産のある町さんぽ構想として策定するとともに、その環境を整備する。



砂防教室・あおぞら教室

毎年6月の土砂災害防止月間に、小学生（主に4年生）を中心に、土砂災害をはじめとした防災を学ぶ場として、砂防教室・あおぞら教室を開催しています。



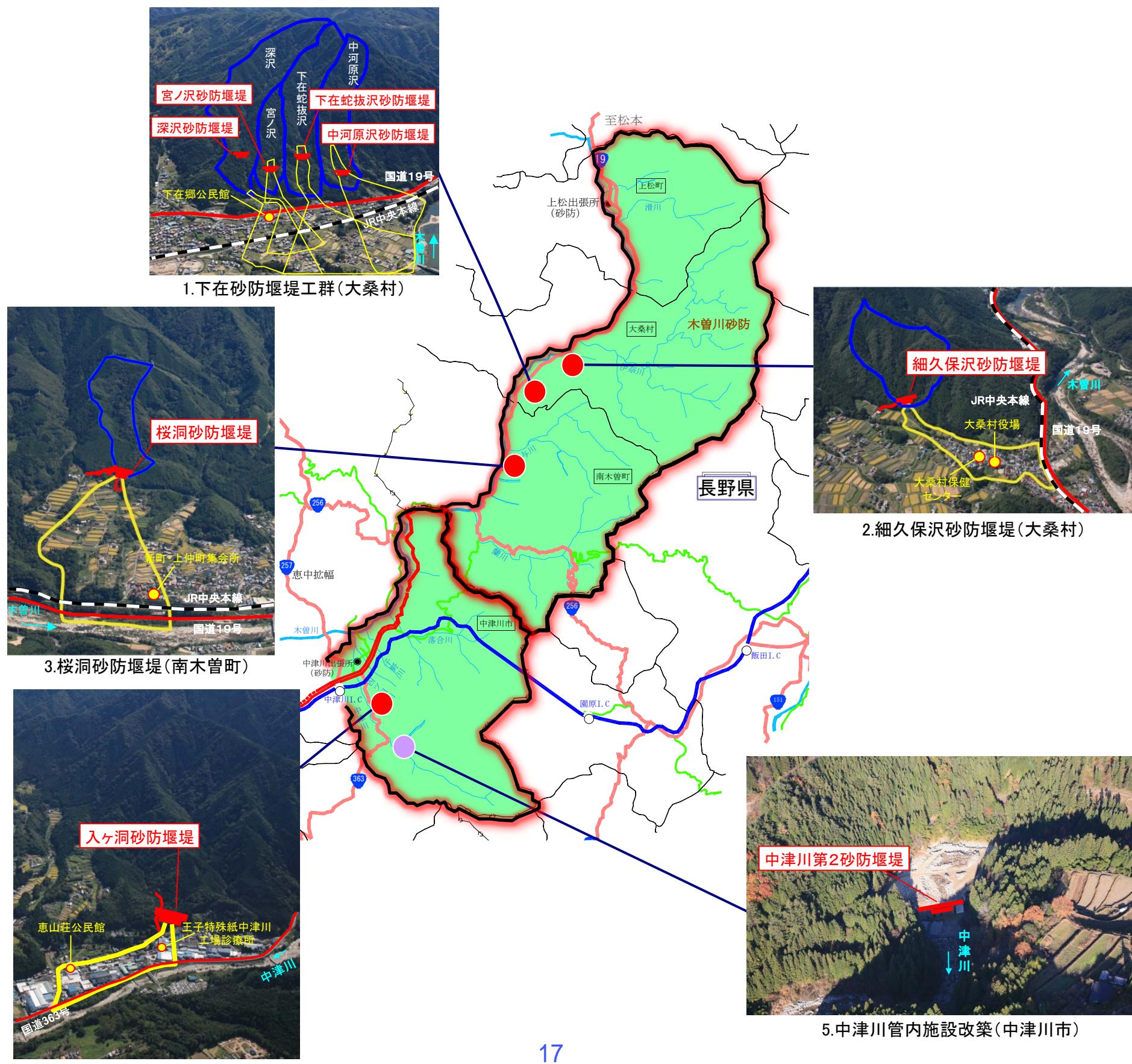
平成29年度補正 直轄砂防事業

(単位 : 百万円)

事業区分	水 系	河川名	溪流名	箇所名	所 在 地			工 種	事業費
					市・郡	区・町・村	字名等		
砂防									
長野県									
1	木曽川	木曽川	深沢、宮ノ沢 蛇抜沢、中河原沢	下在砂防堰堤工群 細久保沢砂防堰堤 桜洞砂防堰堤	木曽郡	大桑村	下在郷	砂防堰堤工	100 70 70 240
2	木曽川	木曽川	細久保沢	細久保沢砂防堰堤	木曽郡	大桑村	長野	砂防堰堤工	70
3	木曽川	木曽川	桜洞	桜洞砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	上の原	砂防堰堤工	70
岐阜県									
4	木曽川	中津川	入ヶ洞	入ヶ洞砂防堰堤	中津川市		中津川	砂防堰堤工	110
5	木曽川	中津川		中津川管内砂防施設改築	中津川市		中津川	砂防堰堤工	140 250

木曾川砂防の概要 (上松、中津川出張所管内)

凡 例			
● 新 設	● 改 築	● 用 地 調 整	

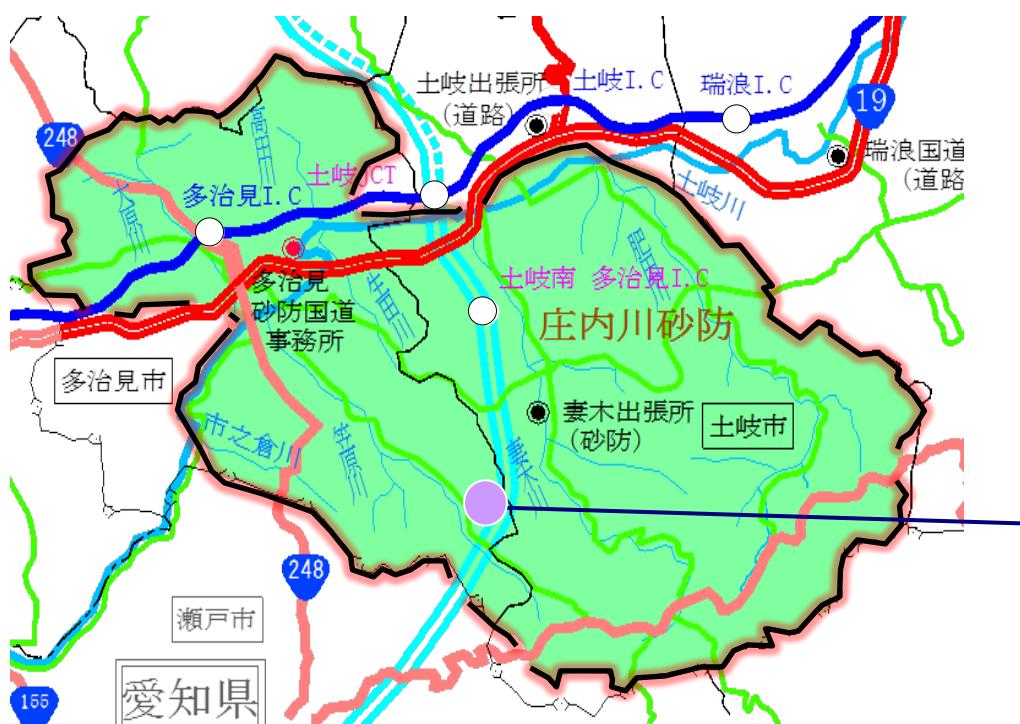


(単位：百万円)

事業区分	水 系	河川名	渓流名	箇所名	所在 地			工 種	事業費
					市・郡	区・町・村	字名等		
砂防									
岐阜県									
1	庄内川	生田川		つまぎかんないさぼうしせつ かいちく 妻木管内砂防施設改築	多治見市	笠原町		砂防堰堤工	80
									補正
									80

庄内川(土岐川)砂防の概要 (妻木出張所管内)

凡 例			
● 新 設	● 改 築	● 用 地 調 整	



草口第1砂防堰堤(改築)



方月第1砂防堰堤(改築)

平成30年度 直轄砂防事業

直轄砂防事業費

(単位：百万円)

流域名	H29	H30	対前年度比
木曽川水系	2,299	2,172	0.94
庄内川水系	468	442	0.94
合 計	2,767	2,614	0.94

流域名	市町村別	継続	新規	改築	計
木曽川水系 【長野県】	上松町	3	0	1	4
	大桑村	5	1		7
	南木曽町	4	0		5
	計	12	1	1	14
木曽川水系 【岐阜県】	中津川市	5	1	3	9
	多治見市	5	0	1	6
	庄内川水系 土岐市	1	0		2
	計	6	0	1	7
	合計	23	2	5	30

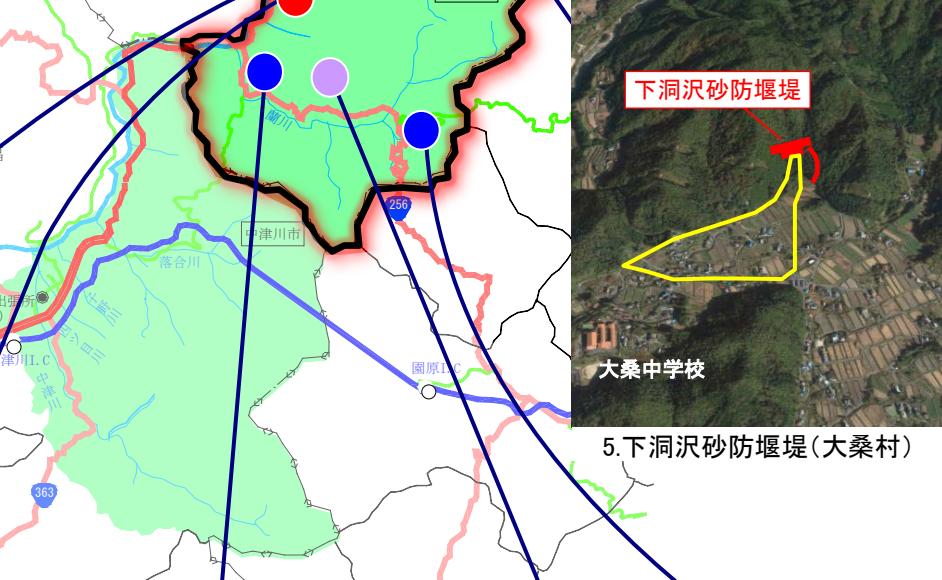
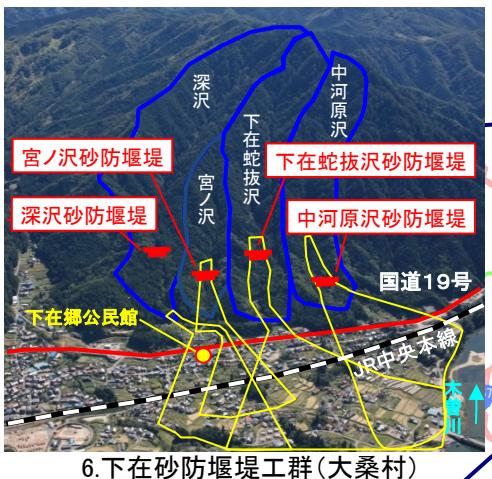
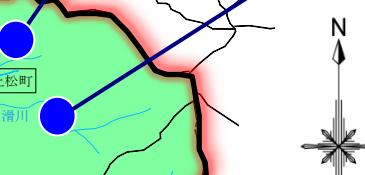
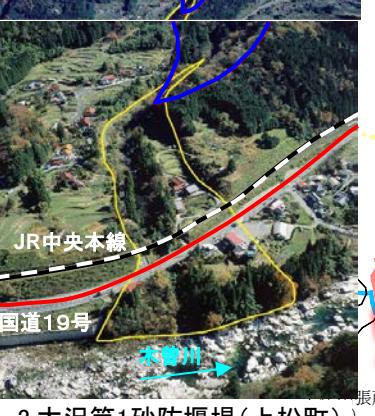
(注所在地が複数の市町村の場所、箇所が重複し、計が一致しない場所がある。)

(単位：百万円)

事業区分	水 系	河川名	渓流名	箇所名	所 在 地			工 種	事業費
					市・郡	区・町・村	字名等		
砂防									
木曽川水系（長野県）									
1	木曽川	滑川	滑川	なめかわゆうこう 滑川遊砂工	木曽郡	上松町	小川	遊砂工	18
2	木曽川	木曽川	板橋沢	いたばしきわだい さぼうえんてい 板橋沢第1砂防堰堤	木曽郡	上松町	小川	砂防堰堤工	66
3	木曽川	木曽川	大沢	おおさわだい さぼうえんてい 大沢第1砂防堰堤	木曽郡	上松町	荻原	砂防堰堤工	17
4	木曽川	伊奈川	越百川	こすもがわだい さぼうえんてい 越百川第3砂防堰堤	木曽郡	大桑村	須原	砂防堰堤工	499
5	木曽川	木曽川	下洞沢	しもぼらさきさぼうえんてい 下洞沢砂防堰堤	木曽郡	大桑村		砂防堰堤工	127
6	木曽川	木曽川	深沢、宮ノ沢 蛇抜沢、中河原沢	しもぼらさきさぼうえんていこうぐん 下在砂防堰堤工群	木曽郡	大桑村	下在郷	砂防堰堤工	84
7	木曽川	木曽川	細久保沢	ほそくぼさきさぼうえんてい 細久保沢砂防堰堤	木曽郡	大桑村	長野	砂防堰堤工	27
8	木曽川	木曽川	太田	おおただい さぼうえんてい 太田第1砂防堰堤	木曽郡	大桑村	野尻	砂防堰堤工	17
9	木曽川	木曽川	猿沢	さるさわだい さぼうえんてい 猿沢第1砂防堰堤	木曽郡	大桑村	上郷	砂防堰堤工	17
10	木曽川	蘭川	桂川	かつらがわだい さぼうえんてい 桂川第1砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	広瀬	砂防堰堤工	48
11	木曽川	木曽川	蛇抜沢	わこうじゅあけさきまんさこう 和合蛇抜沢沈砂地工	木曽郡	南木曽町	和合	沈砂地工	125
12	木曽川	木曽川	桜洞	さくらぼらさきさぼうえんてい 桜洞砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	上の原	砂防堰堤工	27
13	木曽川	蘭川	地蔵沢	じぞうざわだい さぼうえんてい 地蔵沢第1砂防堰堤	木曽郡	南木曽町	吾妻	砂防堰堤工	17
14	木曽川			あげまつかないさぼうしせつかいちく 上松管内砂防施設改築	木曽郡	上松町、南木曽町、大桑村			378
									1,467
木曽川水系（岐阜県）									
1	木曽川	中津川	中津川	かおりりゅうこうかいちく 川上路工改築	中津川市		川上	床固工	204
2	木曽川	落合川	薬師沢	やくしきわだい さぼうえんてい 薬師沢第1砂防堰堤	中津川市		馬籠	砂防堰堤工	6
3	木曽川	落合川	本谷	ほんたにさは さくえんていいかく 本谷砂防堰堤改築	中津川市		落合	砂防堰堤工	40
4	木曽川	中津川	入ヶ洞	いりがほらさきさぼうえんてい 入ヶ洞砂防堰堤	中津川市		中津川	砂防堰堤工	58
5	木曽川	中津川	中津川	なかがわだい さぼうえんてい 中津川第12砂防堰堤	中津川市		中津川	砂防堰堤工	13
6	木曽川	落合川	和田沢	わださきさぼうえんてい 和田沢砂防堰堤	中津川市		関谷	砂防堰堤工	6
7	木曽川	中津川	弥太洞	やたほらだい さぼうえんてい 弥太洞第3砂防堰堤	中津川市		川上	砂防堰堤工	6
8	木曽川	木曽川	アラクラ沢	さわさきさぼうえんてい アラクラ沢砂防堰堤	中津川市		山口	砂防堰堤工	19
9	木曽川			なかがわかんないさぼうしせつかいちく 中津川管内砂防施設改築	中津川市			砂防堰堤工	353
									705
庄内川水系									
1	庄内川	市之倉川		いちのくらりゅういきさとやまさぼう 市之倉流域里山砂防	多治見市	市之倉町		山腹工	65
2	庄内川	笠原川	平園谷	ひらそのだい さぼうえんてい 平園谷第6砂防堰堤	多治見市	笠原町		砂防堰堤工	34
3	庄内川	大原川	日向川	ひなたがわさきさぼうえんてい 日向川砂防堰堤	多治見市		旭ヶ丘	砂防堰堤工	169
4	庄内川	笠原川	深田洞	ふかだほらさきさぼうえんてい 深田洞砂防堰堤	多治見市	大畠町		砂防堰堤工	14
5	庄内川	笠原川		まやがほらさきさぼうえんていこうぐん 鹫ヶ洞砂防堰堤工群	多治見市	笠原町		砂防堰堤工	14
6	庄内川	笠原川		おぎほらさきさぼうえんてい 小木洞砂防堰堤	土岐市	鶴里町	柿野	砂防堰堤工	40
7	庄内川			つまきかんないさぼうしせつかいちく 妻木管内砂防施設改築	土岐市、多治見市				106
									442

木曽川砂防の概要(上松出張所管内)

凡 例			
新 設	改 築	用 地調整	



木曽川砂防の概要(中津川出張所管内)

凡 例		
● 新 設	○ 改 築	● 用地調整



8.アラクラ沢砂防堰堤(中津川市)



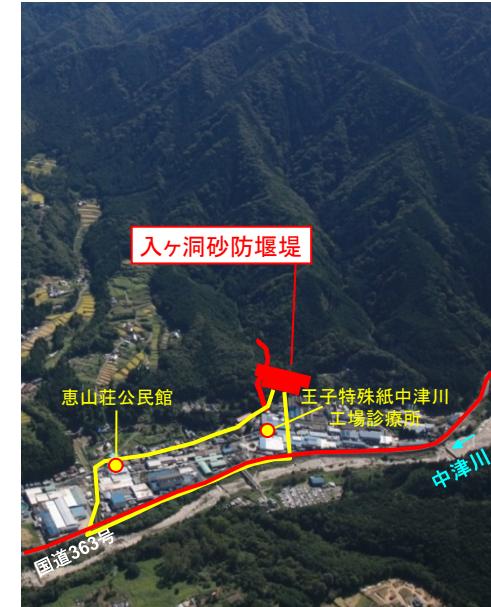
2.薬師沢第1砂防堰堤(中津川市)



9.荒道谷第1砂防堰堤(改築)
(中津川市)



6.和田沢砂防堰堤(中津川市)



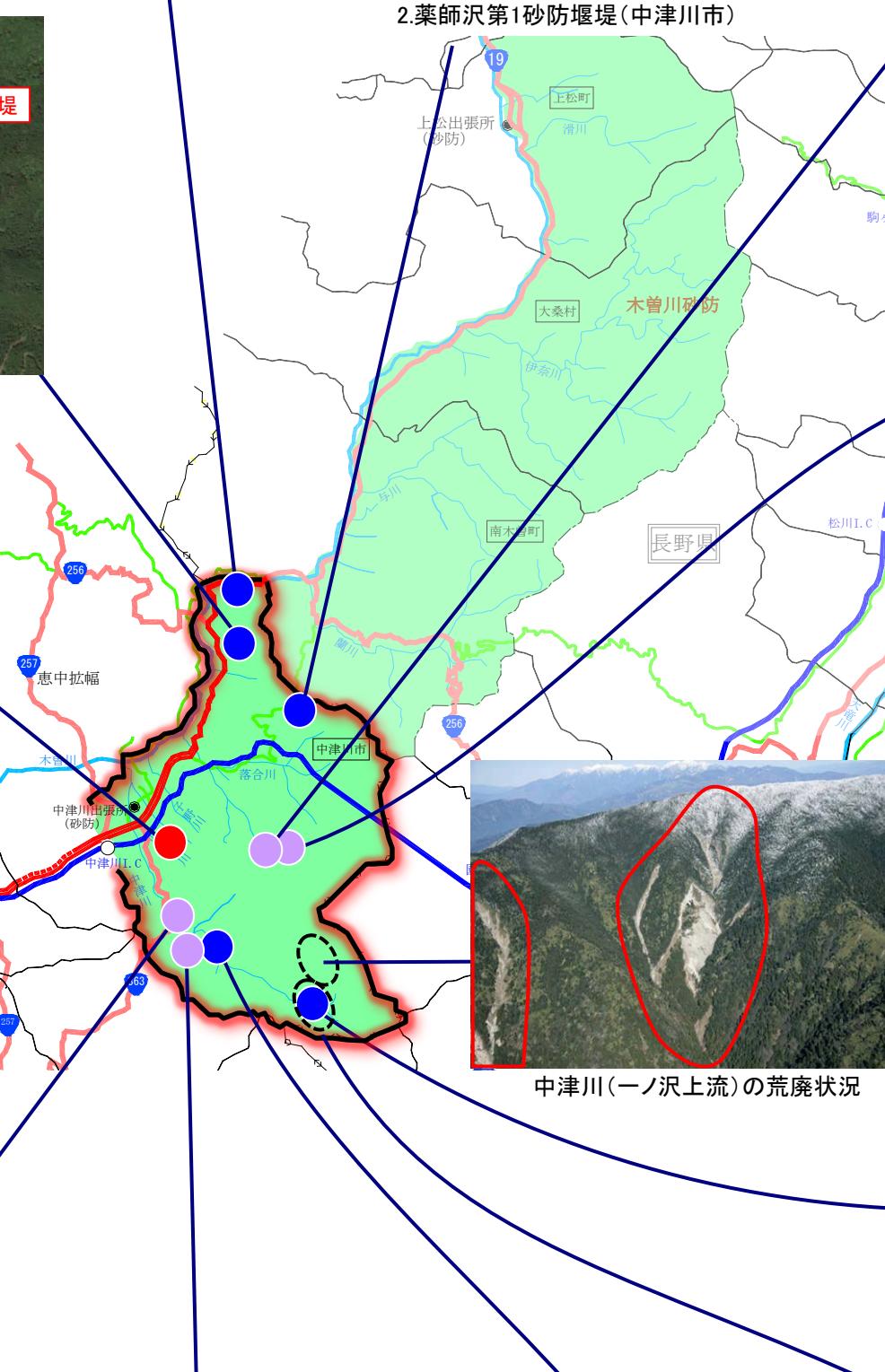
4.入ヶ洞砂防堰堤(中津川市)



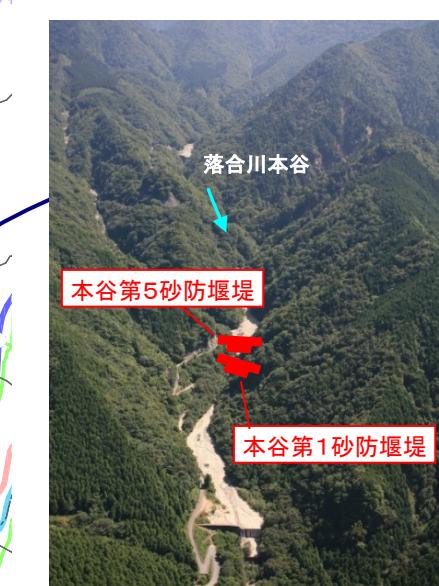
1.川上流路工改築(中津川市)



中津川市街地(手前)から長野県方面を望む



中津川(一ノ沢上流)の荒廃状況



3.本谷砂防堰堤(改築)
(中津川市)



5.中津川第12砂防堰堤
(中津川市)



9.前沢第2砂防堰堤(改築)
(中津川市)



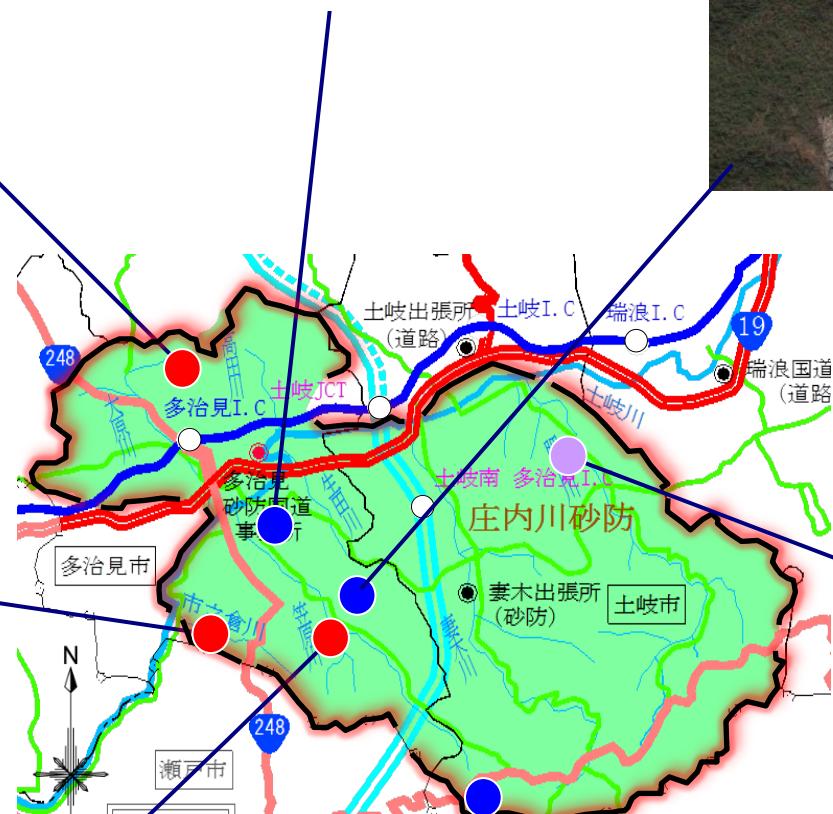
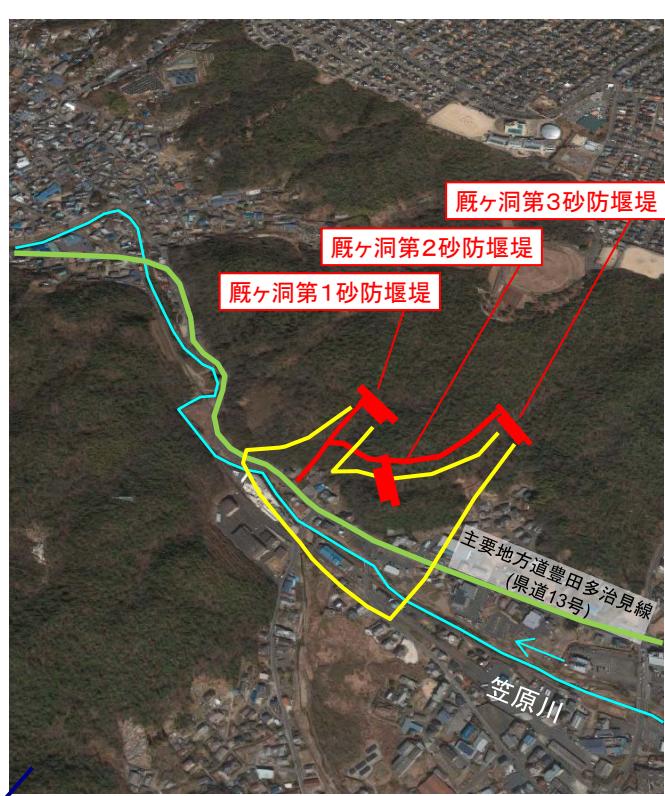
7.弥太洞第3砂防堰堤
(中津川市)



平成12年9月の恵南豪雨時の
流木による被災状況(中津川支川一ノ沢)

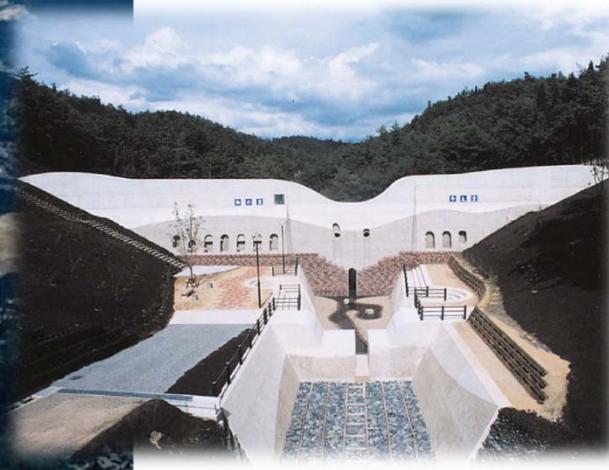
庄内川(土岐川)砂防の概要(妻木出張所管内)

凡 例			
● 新 設	○ 改 築	● 用地調整	





市之倉おりべ砂防堰堤（中峰谷第1砂防堰堤）



事務所ホームページはこちら！
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>



大畠第1砂防堰堤



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所



〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6

□工務第一課 TEL : 0572-25-8023 FAX : 0572-25-1038
 □砂防調査課 TEL : 0572-25-8024 FAX : 0572-25-1038

□上松出張所

〒399-5605 長野県木曽郡上松町栄町2-9
 TEL : 0264-52-4863 FAX : 0264-52-2734

□中津川出張所

〒508-0045 中津川市かやの木町4-1
 TEL : 0573-66-1353 FAX : 0573-65-3003

□妻木出張所

〒509-5301 土岐市妻木町万場1135-2
 TEL : 0572-57-6213 FAX : 0572-57-6679



平成30年度
【道路事業概要】

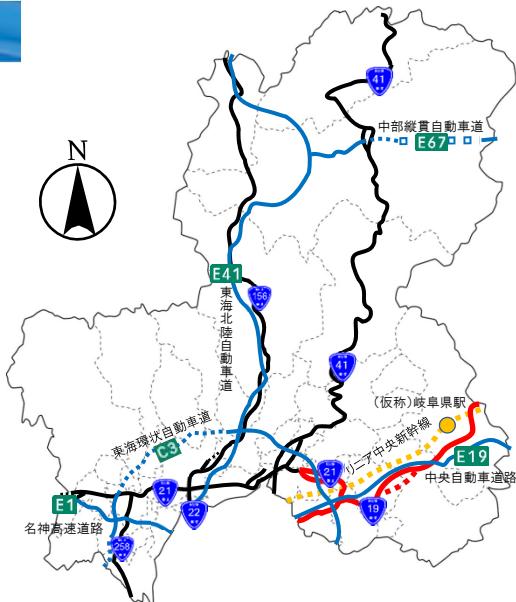
TAJIMI

概要

多治見砂防国道事務所管内は日本のほぼ中心に位置し、古くから東西交通の中継点として重要な役割を果たしてきました。

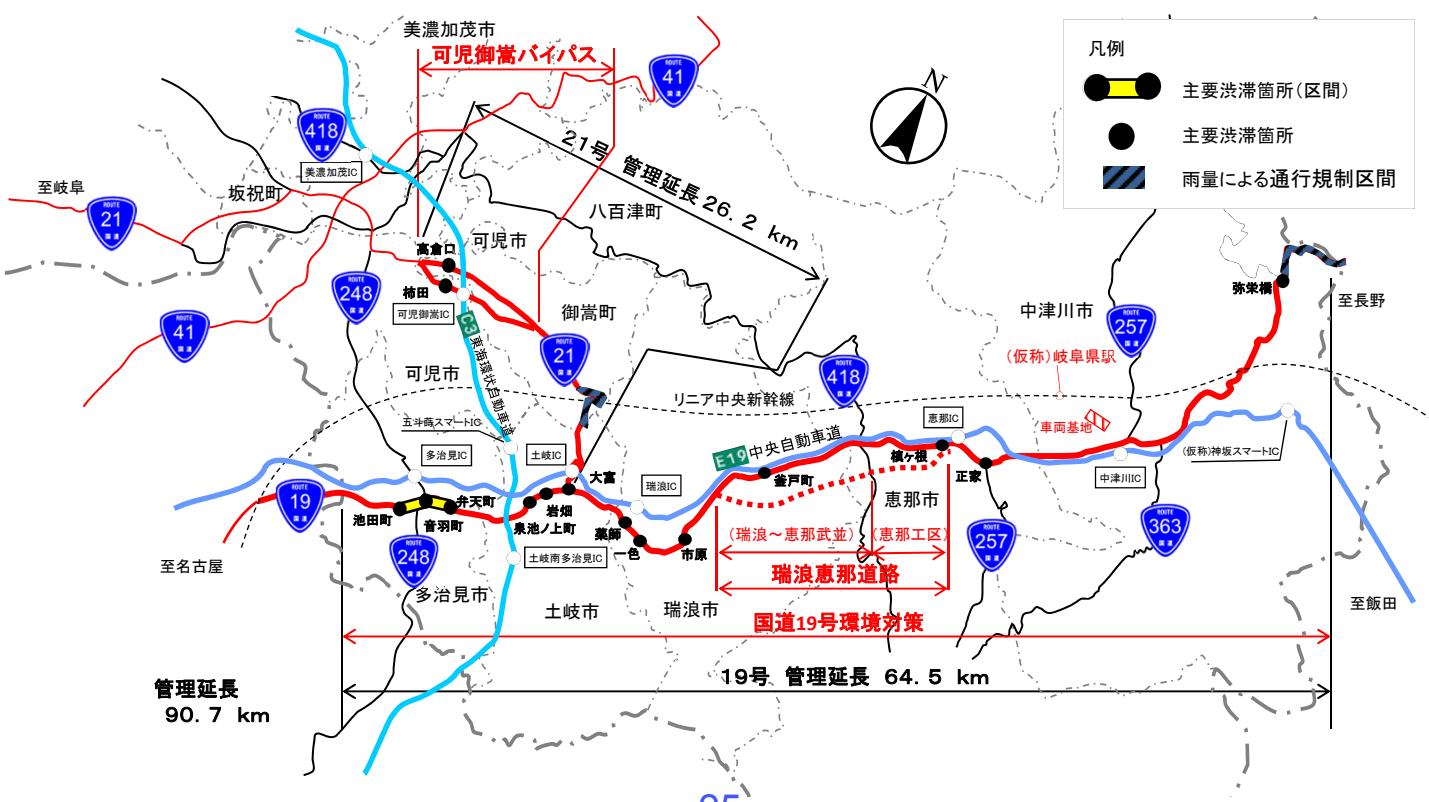
現在も国道19号、21号の果たす役割は重要であり、他圏域との交流や東濃地域の都市間交流を支えています。

また、2027年にはリニア中央新幹線の岐阜県駅が中津川市に整備される予定であり、東濃地域が一体的に発展するための基盤整備が求められています。



整備方針

- | | |
|------------|--------------------------|
| ◆渋滞緩和 | 主要渋滞箇所やボトルネックの解消 |
| ◆事故件数の削減 | 歩行者にやさしいみちづくりと走りやすい道路の整備 |
| ◆沿道環境の改善 | 騒音の軽減と交通の分散 |
| ◆災害に強い道づくり | 降雨や地震等の自然災害に強い道路の整備 |
| ◆地域活性化支援 | リニア中央新幹線の波及効果を支える道路の整備 |





みずなみえな 瑞浪恵那道路



国道19号瑞浪恵那道路は、瑞浪市と恵那市を結ぶ延長12.5kmの区間で、渋滞・事故等の交通課題の解消や、リニア中央新幹線の開業(平成39年予定)の地域振興に寄与することを目的に計画された道路です。

平成27年度に瑞浪市土岐町～恵那市武並町までの延長8.2kmが事業化し、平成30年度に恵那市武並町～長島町までの延長4.3kmが事業化しました。

今年度の事業内容

- ◆改良工、用地買収、測量、用地調査、地質調査、環境調査、道路設計、関係機関協議を実施。

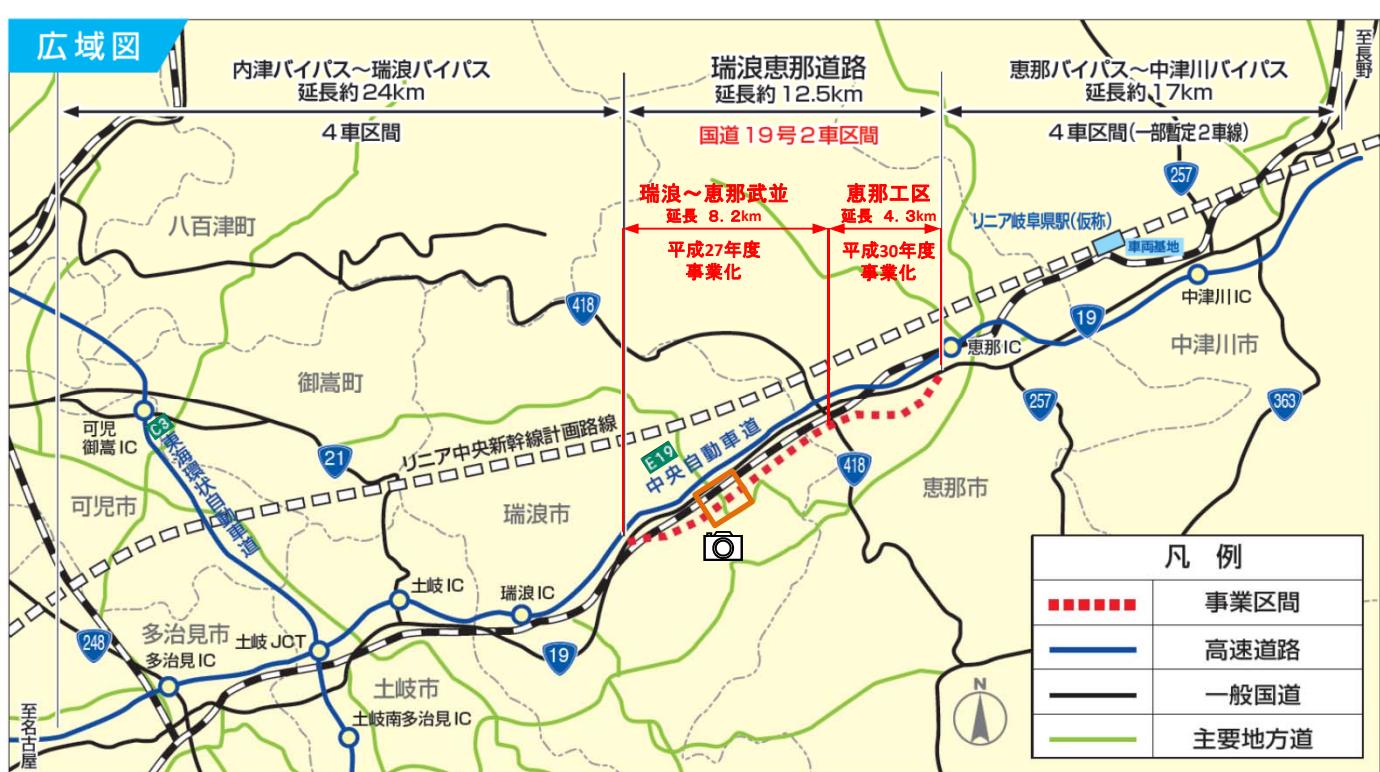


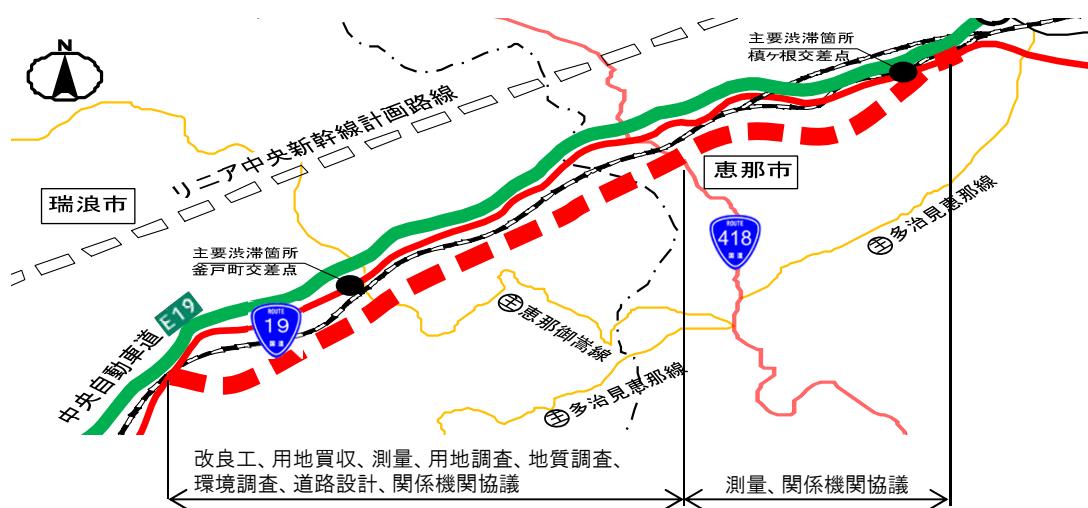
瑞浪恵那道路計画箇所(主要地方道恵那御嵩線交差箇所)

【釜戸町の渋滞】



国道19号釜戸町交差点混雑状況(下り)
H26.9(7時台)撮影





瑞浪恵那道路区間における課題

◆物流・生活交通の輻輳による渋滞・事故

- ・通過交通割合は約7割と高く、物流交通などの大型車混入率は、中部管内平均の約2倍
- ・物流交通と生活交通の輻輳により、交通容量を超過し、円滑な幹線物流を阻害（混雑度1.58）
- ・正面衝突事故率は、県内19号平均の約3倍で、隣接区間に比べ、交通事故規制が多発

◆交通需要の増加に伴う観光への影響

- ・東濃地域は、リニア岐阜県駅（仮称）により、首都圏との時間距離が大幅に短縮
- ・地域では、中山道などの歴史ある街道を活かした観光振興など、首都圏から誘客するための取組を進めているが、交通需要の増加に伴う混雑の悪化が懸念

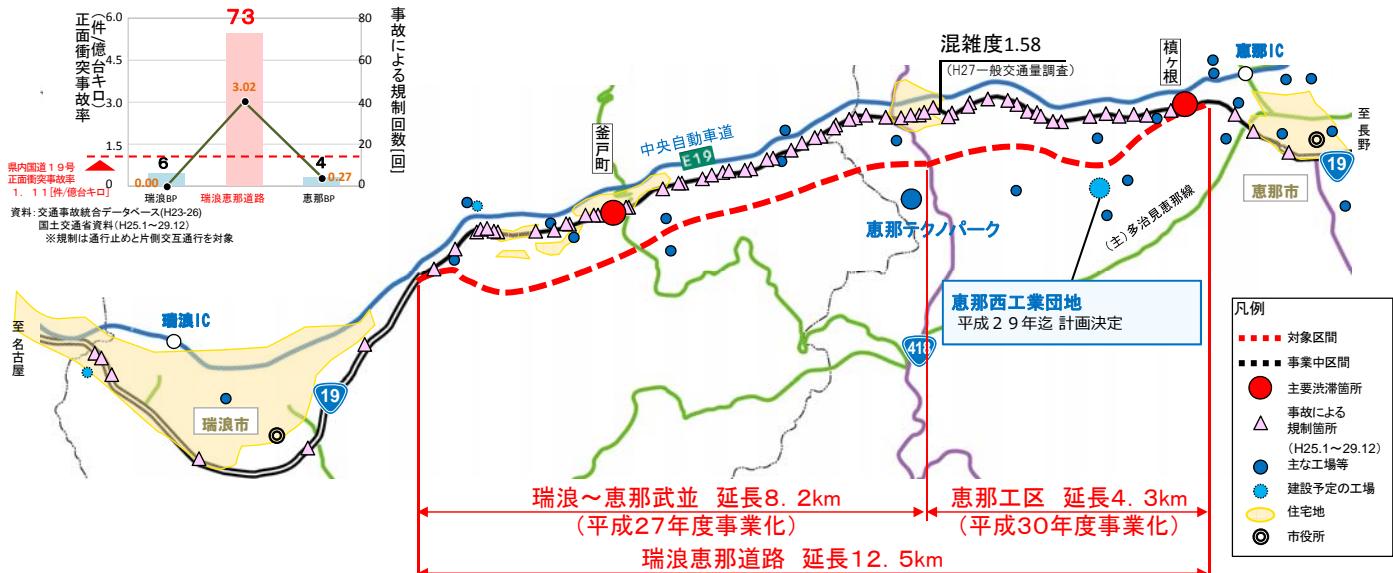
瑞浪恵那道路の期待する整備効果

◆渋滞・事故の改善による生産性向上

- ・瑞浪恵那道路の全線整備により、道路の機能分化を図り、交通容量を確保することで、幹線物流の速達性と生産性を向上（約3割向上）
- ・走行安全性の向上により、重大事故発生を抑制（約8割減少）
- ・災害や事故等、通行止め時の遅れ時間を大幅に減少し、持続的な産業活動を支援

◆時間圏域の拡大による観光支援

- ・リニア岐阜県駅（仮称）からの東西アクセスを強化することで、岐阜県内の観光交流人口の拡大や首都圏から誘客するための取組を支援



国道19号瑞浪恵那道路区間周辺における交通状況



みずなみえな
瑞浪恵那道路 着工式を開催しました



平成29年12月3日（日）瑞浪市土岐町地内（鶴城交差点付近）において、地域方々や行政関係者など約170人の出席のもと開催しました。



式典終了後には記念イベントが行われ、地域の皆様と一緒に祝いしました。



岐阜19号環境対策



岐阜19号環境対策は、国道19号の多治見市富士見町から中津川市山口において、大型車混入率が高く、騒音レベルが高い区間の沿道環境を保全することを目的とする環境整備事業です。



今年度の事業内容

- ◆関係機関協議を実施。

●騒音対策(低層遮音壁)の実施状況(瑞浪市釜戸町)



かにみたけ 可児御嵩バイパス

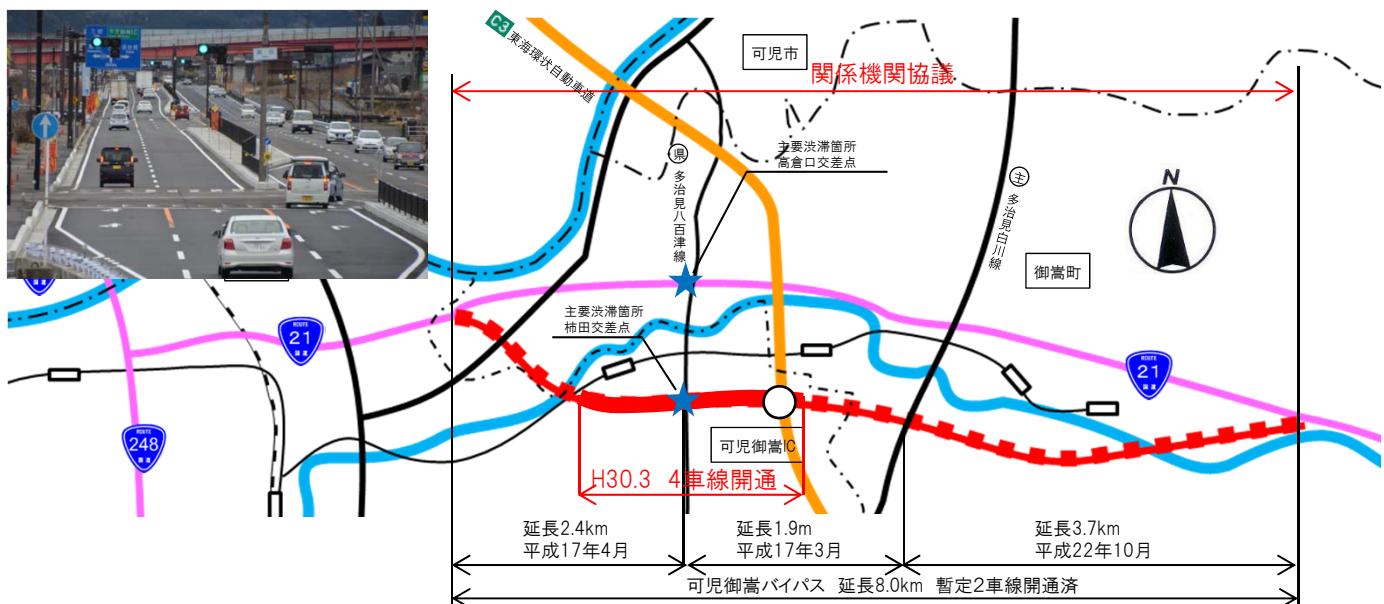


国道21号可児御嵩バイパスは、現道21号の交通混雑の緩和、交通安全の確保とともに、東海環状自動車道可児御嵩ICへのアクセスの確保、ならびに可児御嵩地区の地域開発の支援を目的とする道路です。

平成22年度に全線8.0kmを暫定2車線開通し、平成30年3月に可児御嵩インター付近延長約1.3kmが4車線開通しました。

今年度の事業内容

- ◆関係機関協議を実施。





かにみたけ
可児御嵩バイパス 一部4車線 開通しました

平成22年度に全線暫定2車線で開通後、4車線化の工事を進めてきました。

この度、平成30年3月16日に可児市内の可児御嵩IC東交差点～瀬田交差点(延長約1.3km)が4車線で開通しました。

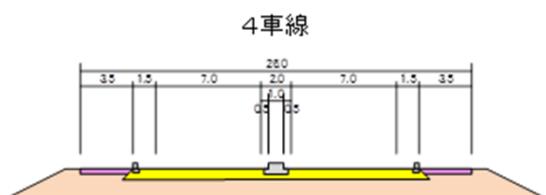
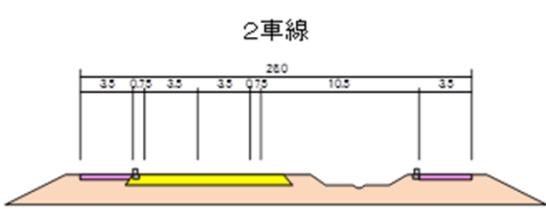
今回の4車線化開通(延長1.3km)により、柿田交差点の渋滞緩和やバイパスの速達性向上が期待されており、周辺工業団地の企業立地の一層の促進や、沿道への新たな施設・店舗の進出など、更なるストック効果の発現が期待されます。



可児御嵩バイパスの4車線化により、柿田～瀬田間の通過がスムーズになり、朝が慌しい私にとっては通勤時間が少し短縮されてとても助かっています。



可児市内へ勤務の方からの声



整備前(渋滞状況)



撮影:H28.10.20 10時

整備後



撮影:H30.3.16 16時



24時間365日、安全・安心に通行できるだけでなく、国土の骨幹となる道路として地震等の災害時にも緊急物資が輸送可能なよう道路管理の事業を実施します。

道路の補修・防災対策

今年度の主な事業内容

- ◆橋梁等の道路施設の補修工事、構造物点検等。
- ◆自治体職員への橋梁点検講習会。
- ◆防災対策工事、道路防災点検等。
- ◆国道21号における亜炭坑充填工事。

◆道路のメンテナンスの実施

利用者の方々が安心して利用できるように、道路施設の点検から補修、防災対策等のメンテナンスを実施しています。



定期点検(5年毎)



ひび割れの補修前



損傷部の補修完了



補修工事の実施

道路メンテナンス(橋梁の場合)



◆道路橋

わが国の道路構造物は高度成長期に一斉に整備され、建設後50年経過した構造物が今後本格的に補修・更新の時期を迎えようとしています。特に橋梁は、中部地方整備局内でも重大な損傷による交通障害が懸念されています。また、当事務所の建設後50年経過する老朽橋は、10年後には全体の5割強に達します。

このため点検、診断、措置、記録のメンテナンスサイクルを確実に推進し、橋梁の保全に努めます。

また、地方自治体職員の技術力向上を目指して、橋梁点検の講習会を実施します。

◆防災対策

国道21号御嵩町次月地区において防災対策工事を実施します。また、管内全域の道路防災点検等を実施します。

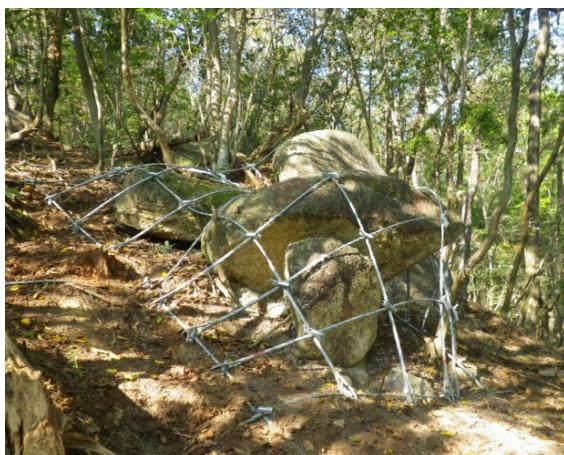
◆その他の道路施設

トンネル、擁壁、標識、道路照明等の点検及び補修設計・補修工事を実施し保全に努めます。

可児市・可児郡御嵩町地内では、戦前～戦後間もなくまで亜炭(質の悪い石炭)が採掘されており、その跡(亜炭坑)が今も残されています。国道21号可児郡御嵩町地区において、地震発生時に陥没のおそれのある亜炭坑に、充填工等の対策を実施することで、地震発生時における被害の軽減を図ります。

平成26年度から亜炭坑の状況確認調査、充填工事を実施しており、本年度も引き続き、充填工事を実施します。

防災対策



落石対策(ロープネット)



落石対策(防護柵)

亜炭坑対策



亜炭坑内部の様子



亜炭坑充填工事の様子

日常の道路管理 ~ 365日安全に通行できるよう ~

道路維持管理基準(案)及び 道路維持管理方針(案)に基づく効率的・効果的な点検・道路施設の損傷部等の維持補修、冬期の雪氷作業の実施により安全・安心な通行を確保します。

今年度の主な事業内容

- ◆道路施設の点検・損傷部等の補修・日常的な維持作業(除雪を含む)を実施。



道路施設の点検



道路損傷部の補修



道路巡回による作業



特車の取締り



除草作業

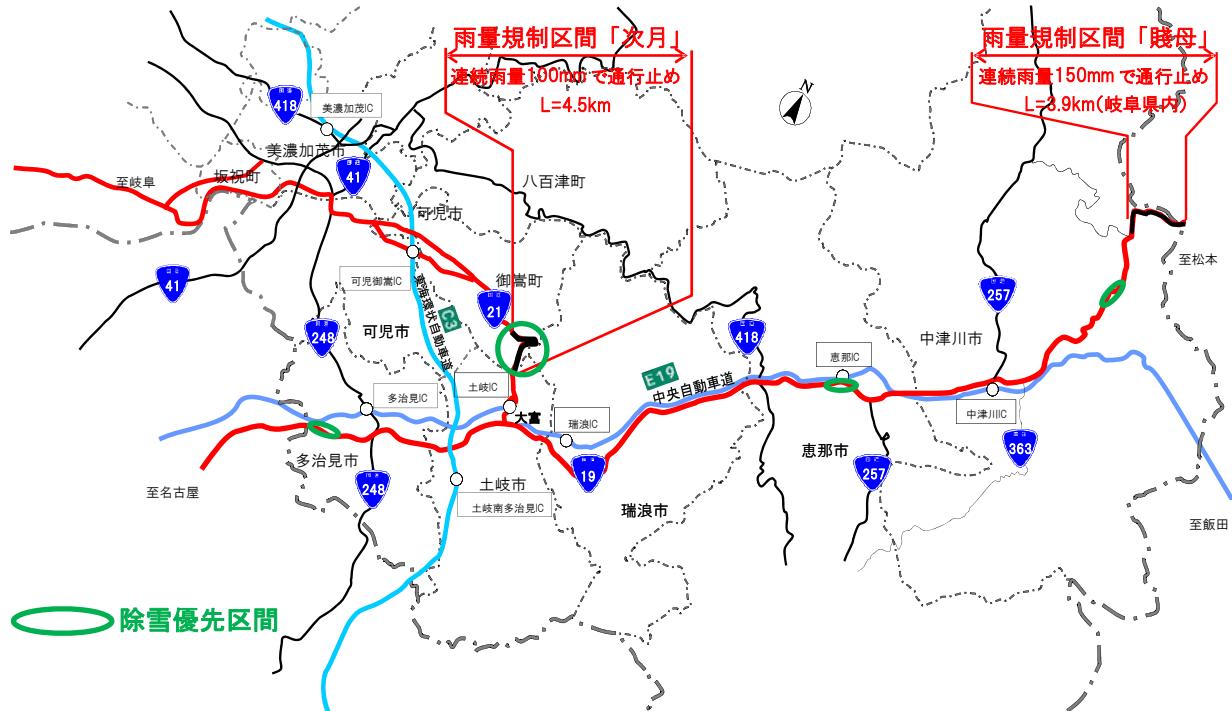


冬期道路の雪氷作業



緊急時の道路管理～緊急時に備えて～

大雨(大雪)・地震時等の異常気象や災害発生時に早急な初動体制を整え危機対策を実施し道路利用者の安全を第一に交通の確保に努めます。また災害に備えた訓練を実施し、災害時の迅速な対応に努めます。



地域との協働～地域と一体になって取り組む～

各種ボランティア団体と協働での沿道美化活動、アカウンタビリティの一環としての現場見学会の開催など、沿線地域と一体となった道路管理を実施しています。

道路ふれあい月間



東濃・木曽防災対策協議会との道路清掃活動（H28. 8）



建設機械体験会実施（H29. 8）

ボランティアサポートプログラム



乙姫大橋(中津川市) 直轄診断～地方公共団体への技術支援～

乙姫大橋は、岐阜県中津川市に平成8年に建設され、現在まで22年経過した市道坂下98号線上の橋梁で、観光や日々の生活を支える地域の主要な路線として重要な役割を担っています。市が実施した点検において、橋梁に使用されている耐候性鋼材に異状が確認され、診断には高度な技術力が必要と判断されたため、岐阜県道路メンテナンス会議を通じて、国土交通省に直轄診断の要請がされました。要請を受け、国土交通省は、「道路メンテナンス技術集団」を派遣して技術支援を行い、技術的助言を取りまとめて市に報告しました。



乙姫大橋（橋長316.9m）



市長へ直轄診断の結果を報告

●耐候性鋼材を用いた大規模なトラス橋●

【損傷状況】



層状剥離を伴う異状な腐食を確認



市長への状況説明
(橋梁点検車にて)



技術集団による現地調査

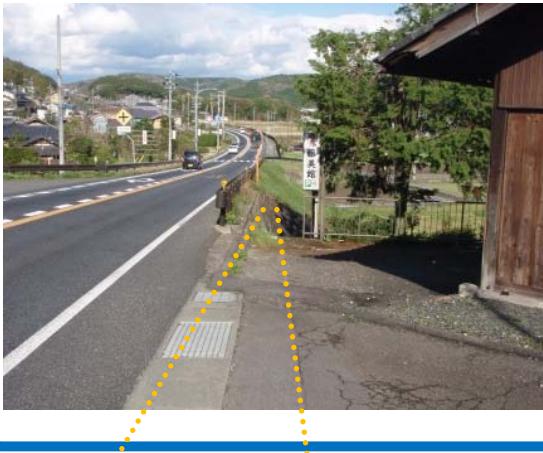
交通安全事業として、交通事故対策を重点に、歩道空間の整備、交差点改良、交通安全施設等の整備を行い、安全で快適な道路空間の確保を行います。

交通事故対策 ~ 交通死亡事故件数の削減に向けて ~

今年度の主な事業内容

- ◆用地の取得及び工事を実施。

歩道整備



【釜戸町歩道整備(瑞浪市)】

当該地区は、大型車が多く走る地区にもかかわらず、歩道が整備されておらず、歩行者が安全に通行することができない状態となっています。
今年度は、歩道整備に必要な設計および用地買収を進めていきます。

交差点改良



【恵那大橋西交差点改良(恵那市)】

当該交差点は、右折待ち車両から対向の直進車両へ対する視認性が悪いため、右折直進事故や急減速に起因する追突事故が発生しています。
今年度は安全性向上のために交差点改良工事を進めていきます。



対策事例

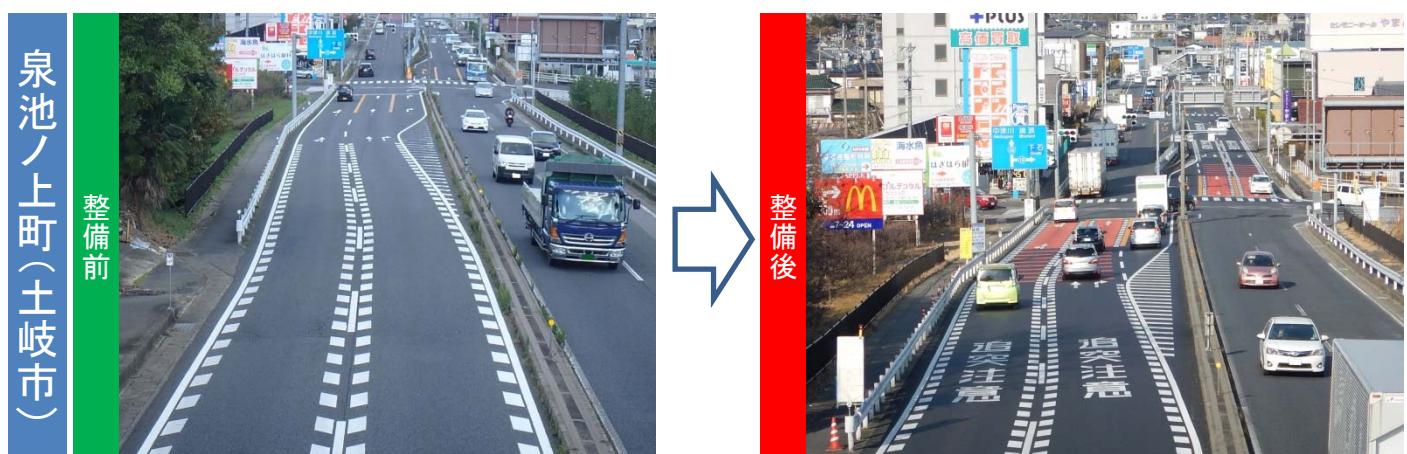
歩道整備

安全そして安心して歩ける歩道整備のため、歩道中抜け区間の解消を目指し事業を推進しています。



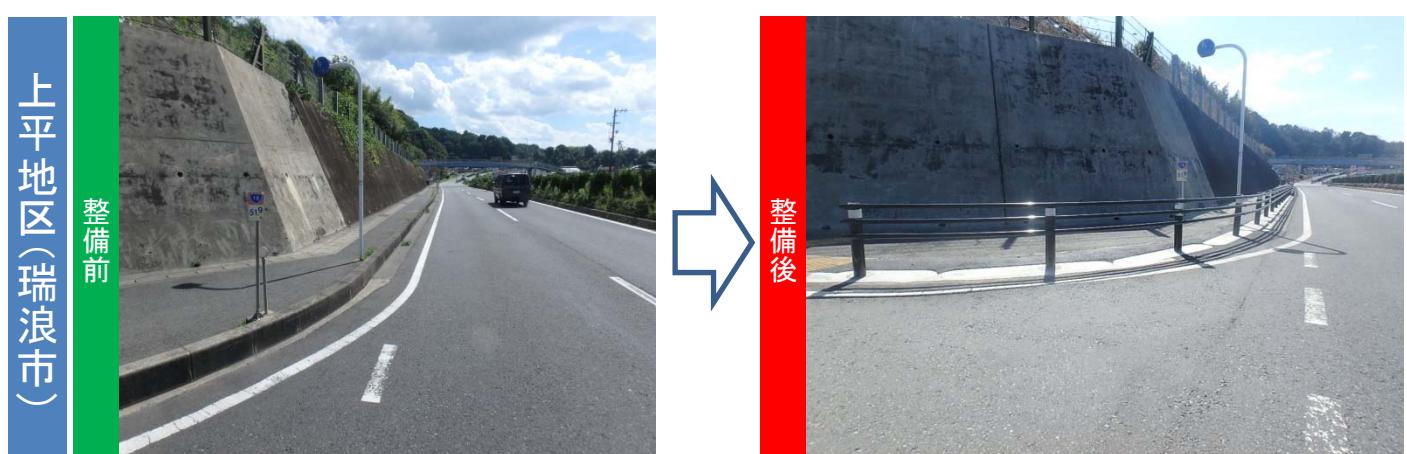
交差点改良

カラー舗装や路面標示などによる注意喚起標示を設置し、安全性を向上させています。



交通安全施設

通学路において防護柵を設置し、安全性を向上させています。



土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策(官民連携による取り組み)

- 近年、大型連休時に、国道19号神明交差点など、土岐アウトレット周辺道路において、来場者の交通集中による著しい渋滞が発生
(土岐プレミアムアウトレットの年間入込客数： 410万人（H17） ⇒ 730万人（H27）【約1.8倍】)

- 平成27年に、立地者、道路管理者、警察による検討会議を設置し、PDCAによる対策検討に着手
- 対策は、各機関の所掌の範囲内で連携・協力しながら、取組を推進

- 立地者の主体的な協力による渋滞対策の実施

- ・現地誘導の交通整理員の配置、誘導看板の製作・設置は全て立地者側で実施
- ・立地者で保有している従業員駐車場を開放

渋滞対策検討会議によるPDCA

土岐プレミアム・アウトレット テラスゲート土岐
中日本高速道路(株) 岐阜県 多治見警察署 土岐市
国交省多治見砂防国道事務所(事務局)

PLAN:計画

DO:実行

ACTION:改善
渋滞対策の改善・充実
【協議会】

- ・広報活動【全構成員】
- ・現地誘導(迂回看板・誘導員配置)
【土岐プレミアムアウトレット】
- ・駐車容量拡大(増設・従業員P開放)
【土岐プレミアムアウトレット / テラスゲート土岐】

CHECK:評価

実態調査・効果検証

【土岐プレミアムアウトレット/中日本高速道路(株)/国】



H 30年始実績：誘導看板 22基、誘導員 延べ62人/3日

従業員駐車場（約2200台分）を開放



土岐市土岐ヶ丘付近における渋滞対策(広報戦略)

- 来場者の経路分散・時間分散とリアルタイム道路情報（ライブカメラ・道路交通情報）の確認など、来場者の行動変化（経路分散・時間分散）を促す広報資料を作成・配布
⇒チラシ「渋滞対策を避ける裏ワザ」【全構成員】

- 各構成員の関連施設での広報活動
岐阜県内の高速道路SA/PA【NEXCO】や道の駅【県・市】、観光施設【市】、JR多治見駅・土岐駅など、主要な施設にチラシ・ポスターを配備
⇒ポスター・チラシの掲示・配布（全46箇所）

- 各機関が提供する既存のラジオ番組枠を活用
⇒ZIP-FMやFMPiPiで全9回放送【アウトレット・市】

チラシ・ポスター・ラジオ



土岐プレミアム・アウトレットでの宣伝活動

- 各構成員の代表者らによるアウトレットでの宣伝活動を実施【全構成員】
- 親しみのあるゆるキャラも応援参加【県・市】

マスコミ報道



ニュース放映(おりべネットワーク)

みさか (仮称)神坂スマートICの連結許可

- 平成29年8月4日（金）国土交通大臣より、中央自動車道西宮線と中津川市道神坂44号線および45号線との連結が許可されました。
- これを受け、8月17日（木）、多治見砂防国道事務所において、事務所長から中津川市長へ「(仮称)神坂スマートインターチェンジ連結許可書」の伝達を行いました。

開催概要

- ◆日 時：平成29年8月17日（木）9時30分～
 ◆場 所：国土交通省中部地方整備局
 多治見砂防国道事務所
 ◆出席者：中津川市長、神坂区長会長

中津川市長挨拶

・リニアを見据えた飛騨地域、木曽地域などへの広域観光の交通拠点になり、第三次救急医療施設への搬送時間短縮、更には恵那山トンネルの有事における迅速な対応など安全安心面が向上すると考えています。

・スマートインターチェンジの整備効果を発揮するため、事業主体となる中津川市と中日本高速道路株式会社が連携をとり、早期着手・完成を目指し事業を進めていきます。

神坂区長挨拶

・平成5年から要望をしていたこの神坂スマートインターチェンジが事業化し、連結許可されたことは、地域としても大変喜ばしい。

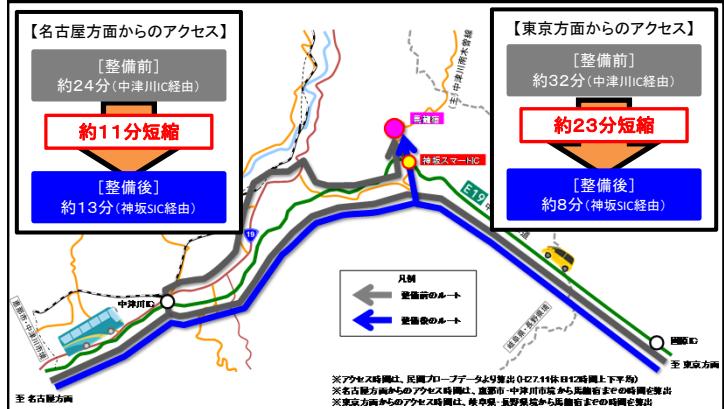
・神坂地域の観光振興になりつつ、このスマートインターチェンジが一日でも早く完成するよう事業を着実に進めて頂きたい。



- 神坂スマートインターチェンジが整備されることで、中央自動車道からのアクセス向上による観光活性化や、災害時における代替ルートの確保など、様々な効果を期待。

期待される整備効果1：「馬籠宿」へのアクセス性向上

「馬籠宿」へのアクセス時間は、名古屋方面から11分、東京方面から23分短縮し、観光客の利便性が向上



期待される整備効果2：災害時における代替ルートの確保

国道19号などの雨量通行規制区間の代替路として、災害時における新たな代替ルートを確保



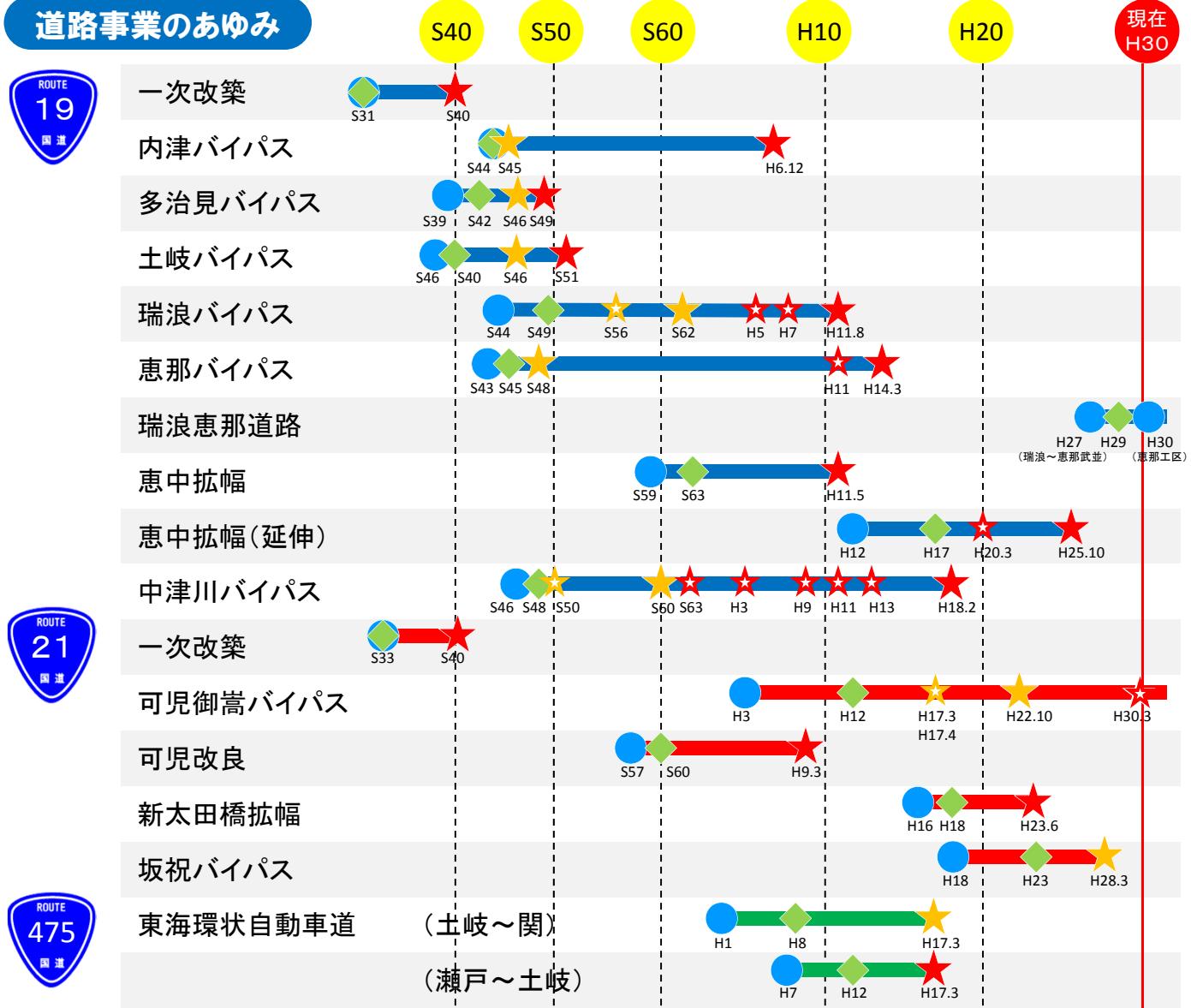


主な事業実施箇所別事業費

単位:百万円

工種	路線名	市町村名	事業名	事業費
改築	19	多治見市～中津川市	岐阜19号環境対策	10
改築	19	瑞浪市～恵那市	瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)	860
改築	19	恵那市	瑞浪恵那道路(恵那工区)	50
改築	21	御嵩町～可児市	可児御嵩バイパス	10
交通安全	19	多治見市	音羽町交差点改良	9
交通安全	19	瑞浪市	釜戸町歩道整備	27
交通安全	19	恵那市	恵那大橋西交差点改良	36
交通安全	19	多治見市	富士見地区交差点改良	15
交通安全	19	中津川市	山口下山歩道整備	9

道路事業のあゆみ



●事業着手 ◆工事着手 ★暫定部分開通 ★★暫定開通 ★☆完成部分開通 ☆完成開通



【改築事業】
瑞浪恵那道路

【改築事業】
可児御嵩バイパス

【維持管理事業】
橋梁点検

【維持管理事業】
防災対策

【交通安全事業】
交差点改良

【維持管理事業】
道路パトロール

【維持管理事業】
ボランティアサポート

【交通安全事業】
歩道整備

おもて

うら

SABOKOUDO

開放講座「水と街道」

多治見砂防国道事務所では、①砂防事業・道路事業の重要性について理解と協力を得ること、②受講生自らが地域づくり活動へ積極的に参加する「きっかけ」づくり、③地域住民とのコミュニケーションの促進の3点を目的として、開放講座「水と街道」を平成11年度より開催しています。過去19期までの受講者数は延べ約1,700名以上で、平成30年度においても、第20期の開講に向けて会員の募集を行っています。



道路講座



砂防講座



道路現場見学(土岐口跨道橋工事現場)



砂防現場見学(越百川第3砂防堰堤)



講座修了生でつくる「地域づくり活動」現場見学



座談会(班単位によるテーマ討論会)

<講座受講者の感想>

- ◎各地の砂防ダムを見学することができて、大変興味深く見ることができました
また、活動団体の見学も興味深く、今後自分のワークライフとして取り組むきっかけを作っていただきました
- ◎日頃目にすることのない砂防対策の重要性を改めて思い知らされた
- ◎今昔の砂防工事、およびその規模の大きさとそれに係る費用の莫大さを感じた
- ◎国交省の業務、各種ボランティア事業を知ることができた



国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所

〒507-0023 岐阜県多治見市小田町4-8-6
TEL 0572-25-8020(代)
ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>

多治見砂防
国道事務所 [Facebookページ](#) 多治見砂防
国道事務所 [Twitter](#)

- 総務課 TEL 0572-25-8020
- 経理課 TEL 0572-25-8021
- 用地第一課 TEL 0572-25-8022
- 用地第二課 TEL 0572-25-8176

- 工務第一課 TEL 0572-25-8023
- 工務第二課 TEL 0572-25-8025
- 道路管理課 TEL 0572-25-8027
- 砂防調査課 TEL 0572-25-8024
- 計画課 TEL 0572-25-8026

- 中津川出張所 TEL 0573-66-1353 〒508-0045 中津川市かやの木町4-1
- 妻木出張所 TEL 0572-57-6213 〒509-5301 土岐市妻木町万場1135-2
- 上松出張所 TEL 0264-52-4863 〒399-5605 長野県木曽郡上松町栄町2-9
- 瑞浪国道維持出張所 TEL 0572-68-4591 〒509-6108 瑞浪市益見町2-99

